

多治見市環境基本計画策定に関する意識調査

結果報告書

令和6年6月

目次

第1部 調査の概要.....	1
1. 調査目的.....	1
2. 調査対象.....	1
3. 調査期間.....	1
4. 回収結果.....	1
5. 報告書の見方.....	1
第2部 集計結果.....	2
I 市民意識調査結果.....	2
1. あなた自身のことについて.....	2
2. 環境全般について.....	3
3. 環境に関する行動や取り組みについて.....	11
4. 再生可能エネルギー・省エネルギーについて.....	14
5. 市の環境施策について.....	18
6. 環境活動への参加について.....	20
II 事業者意識調査結果.....	29
1. 貴事業所について.....	29
2. 環境全般に関する活動について.....	31
3. 環境に関する行動や取り組みについて.....	35
III 中生意識調査結果.....	43

第1部 調査の概要

1. 調査目的

この調査は、第4次環境基本計画策定のための基礎資料を得ることを目的として実施しました。

2. 調査対象

調査対象は、市民は多治見市全域の18歳以上の市民2,000人、事業者は多治見市全域の事業所300件及び市内中学校の2年生としました。

3. 調査期間

市民、事業者は郵送による配布、回収を基本としましたが、市民はWEB入力による回答も可能としました。また、中学生は、学校を通じてアンケートの案内を配布し、WEB入力により回答を得ました。

	発送	回答期限
市民	令和6年4月22日	同年5月19日
事業者	令和6年4月22日	同年5月19日
中学生	令和6年4月下旬	同年5月19日

4. 回収結果

回収結果を以下に示します。

	配布数	回収数	回収率
市民	2,000	843 (うちWEBは148件)	42.2%
事業者	300	180	60.0%
中学生	851	640	75.2%

5. 報告書の見方

- パーセント表示のものについては、端数処理の関係で合計が100にならない場合があります。
- 報告書の表、グラフ及び文章等で示した回答選択肢は、本来の意味を損なわない程度に省略している場合があります。
- 「不明」は無回答及び無効回答を示します。
- 「その他」等の自由意見は、読み取れた内容をそのまま記載しています。
- 「前回」は令和2年度に実施した第3次環境基本計画策定改定時のアンケートを示し、R2と表記します。質問の仕方や選択肢が一部異なるものがあります。なお、子どもを対象とした調査は、平成28年度の小学生5年生に実施したものが最新で、対象も設問も異なることから、H28と表記し、参考として示します。

第2部 集計結果

I 市民意識調査結果

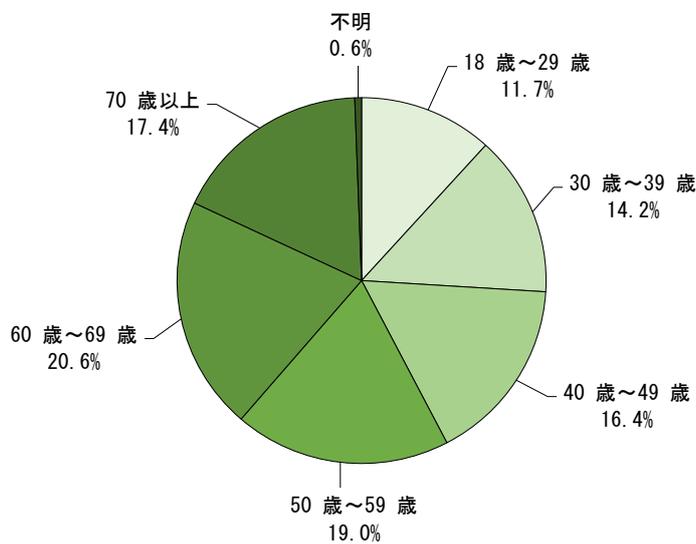
1. あなた自身のことについて

◇年齢は、60歳～69歳が最も多く20.6%、次いで50歳～59歳で19.0%でした。

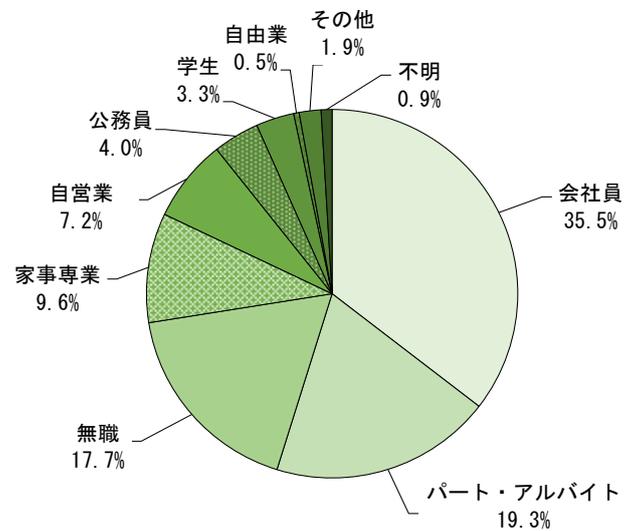
◇職業は、会社員が最も多く35.5%、次いでパート・アルバイトで19.3%でした。

◇小学校区は、精華が最も多く14.7%、次いで根本で11.0%、小泉で10.2%でした。

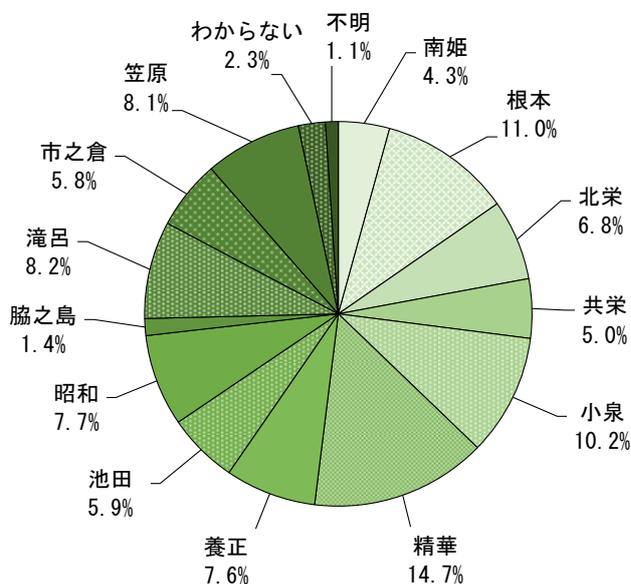
問1 年齢



問2 職業



問3 小学校区

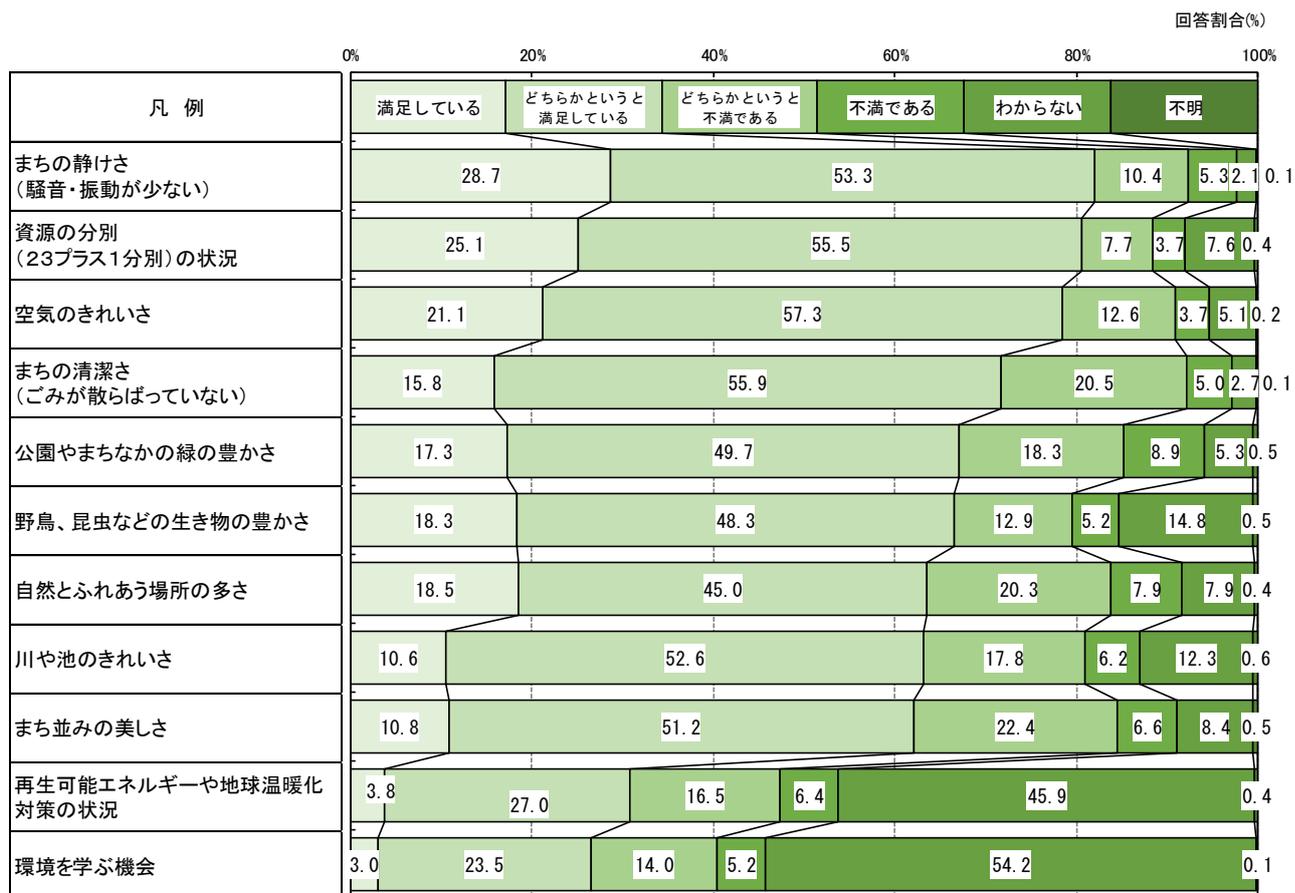


2. 環境全般について

問4. 多治見市の環境についての満足度は、どれにあてはまりますか。(それぞれ1つに○印)

◇「満足している+どちらかという満足している」が最も多いのは、「まちの静けさ(騒音・振動が少ない)」で82.0%、次いで「資源の分別(23プラス1分別)の状況」で80.6%、「空気のきれいさ」で78.4%でした。

◇「不満である+どちらかという不満である」が最も多いのは、「まち並みの美しさ」で29.0%、次いで「自然とふれあう場所の多さ」で28.2%、「公園やまちなかの緑の豊かさ」で27.2%でした。



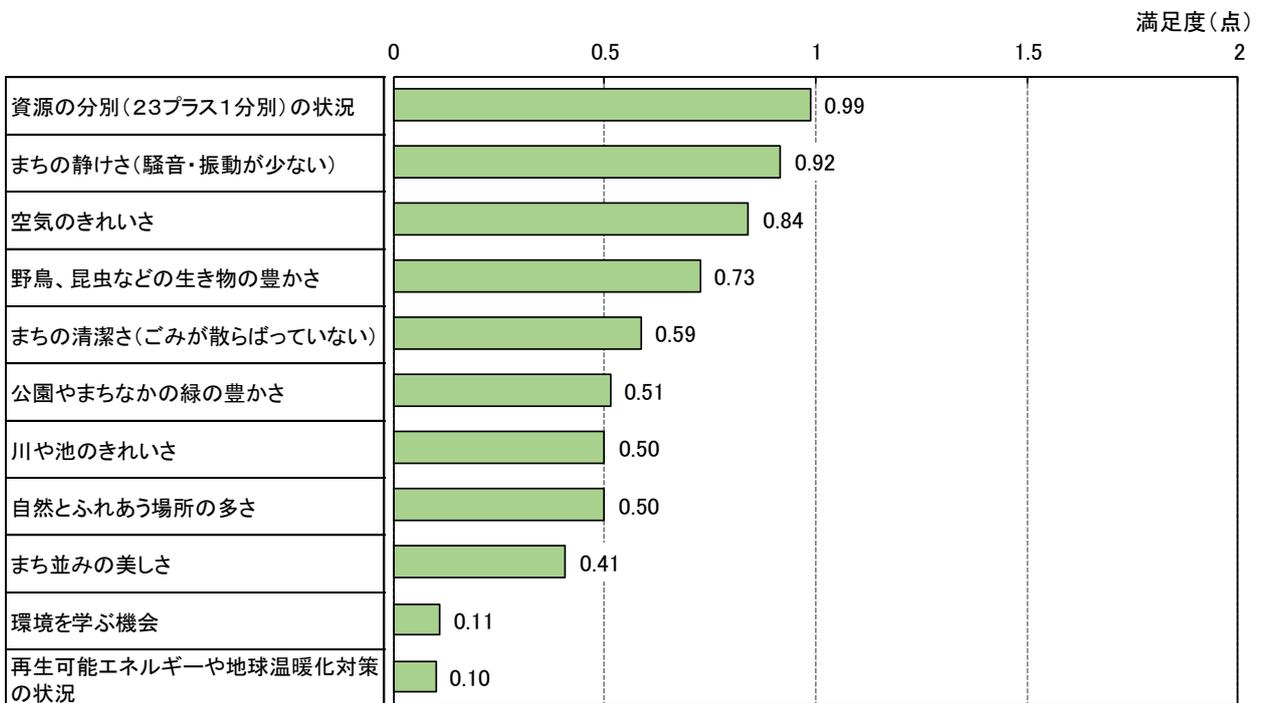
<満足度>

「満足している」=2点、「どちらかという満足している」=1点、「どちらかという不満である」=-1点、「不満である」=-2点として、各項目の取組み度合いを得点化し、「満足度」として算出しました。

$$\text{満足度} = \{ (\text{「満足している」回答数}) \times 2 + (\text{「どちらかという満足している」回答数}) \times 1 + (\text{「どちらかという不満である」回答数}) \times -1 + (\text{「不満である」回答数}) \times -2 \} \div (\text{全回答数} - \text{「わからない」回答数} - \text{「不明」回答数})$$

◇「資源の分別(23プラス1分別)の状況」が最も高く0.99点、次いで「まちの静けさ(騒音・振動が少ない)」で0.92点、「空気のきれいさ」で0.84点などとなっています。

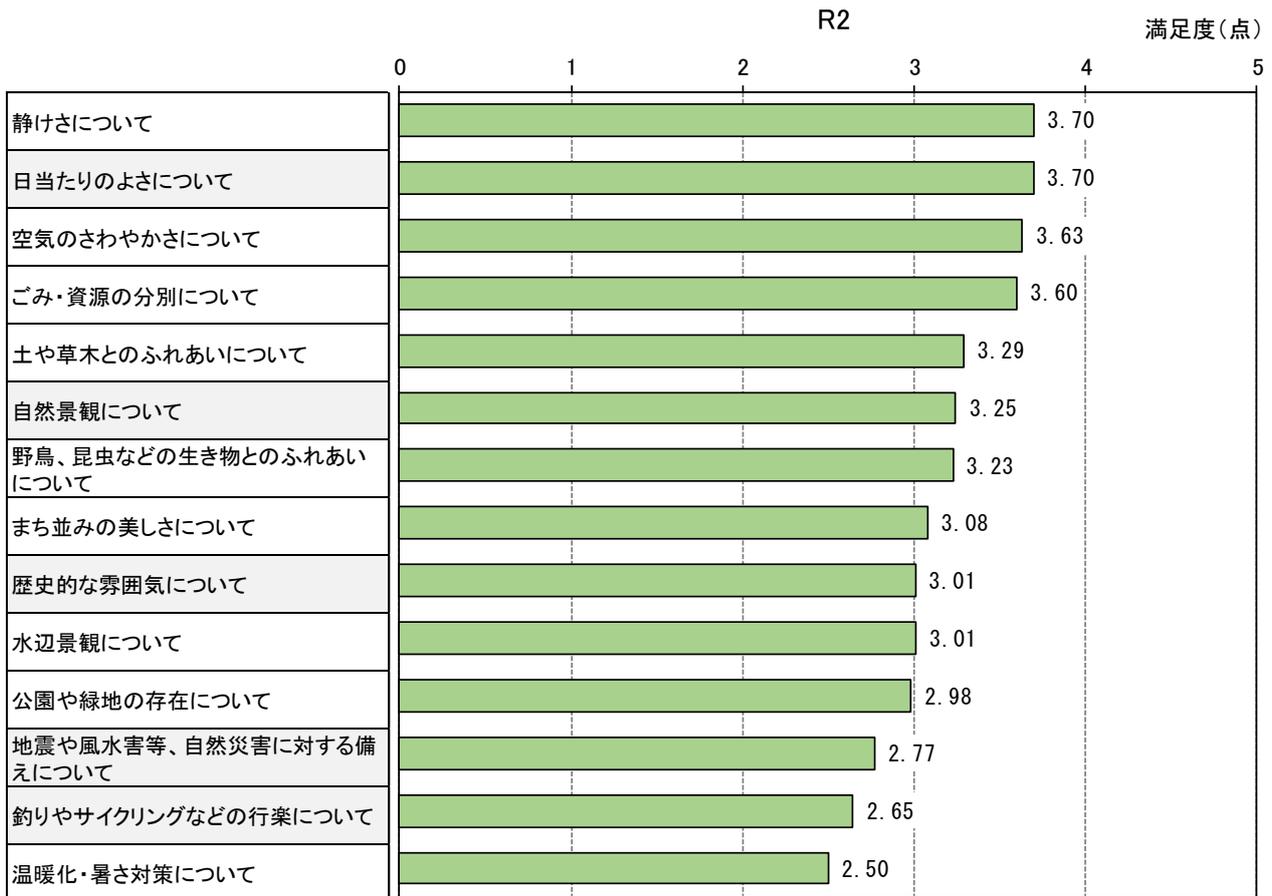
◇「再生可能エネルギーや地球温暖化対策の状況」が0.10点と最も低い結果となりました。



【前回の結果】

R2では「満足している」「どちらかという満足している」「ふつう」「どちらかという不満である」「不満である」「わからない」の5段階で評価している。

$$\begin{aligned} \text{満足度} = & \{ (\text{「満足している」回答数}) \times 5 + (\text{「どちらかという満足している」回答数}) \times 4 + (\text{「ふつう」回答数}) \times 3 \\ & + (\text{「どちらかという不満である」回答数}) \times 2 + (\text{「不満である」回答数}) \times 1 \} \\ & \div (\text{全回答数} - \text{「わからない」回答数} - \text{「不明」回答数}) \end{aligned}$$

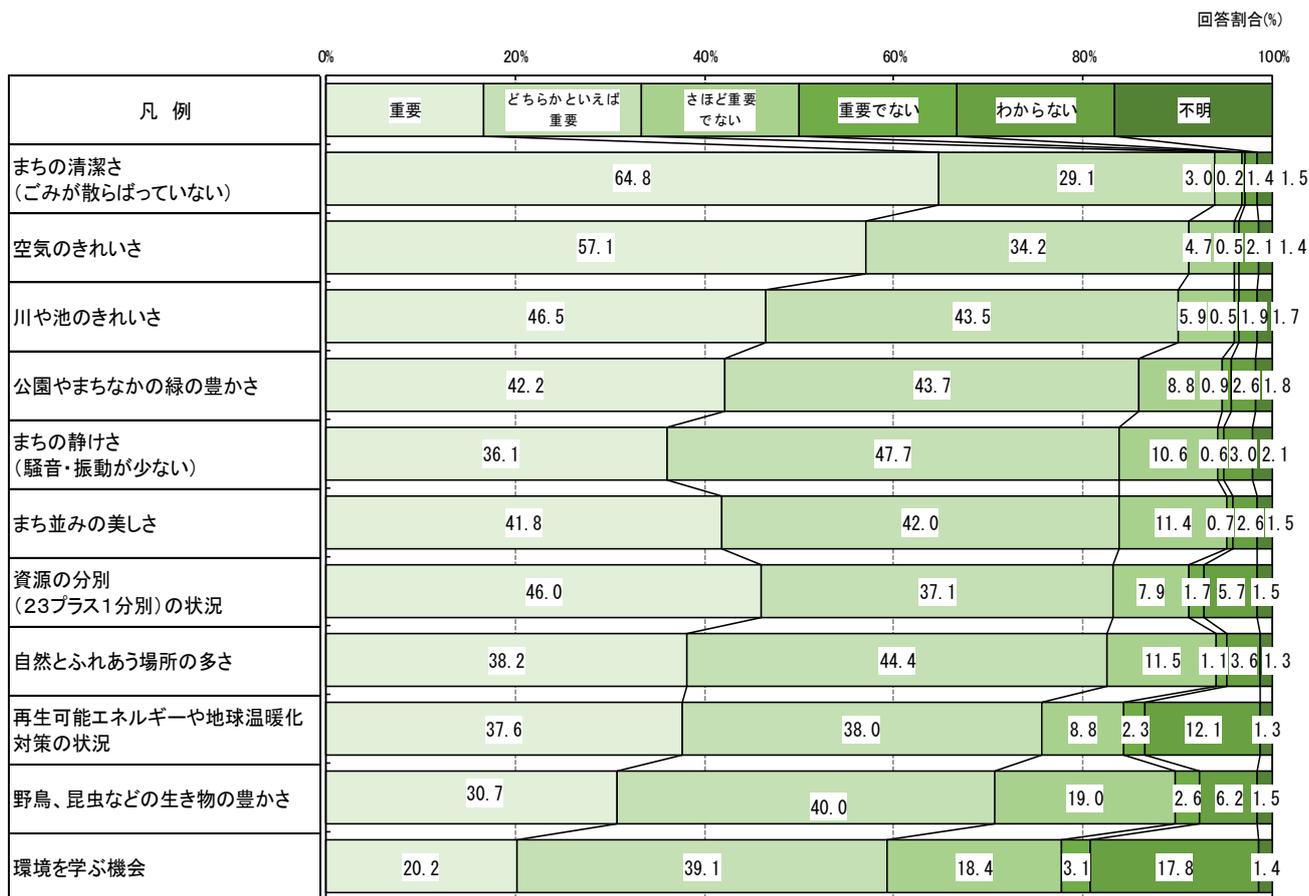


※R6の調査項目に「日当たりのよさについて」、「自然景観について」、「歴史的な雰囲気について」、「地震や風水害等、自然災害に対する備えについて」、「釣りやサイクリングなどの行楽について」は含まれません。

問5. 多治見市の環境についての重要度は、どれにあてはまりますか。(それぞれ1つに○印)

◇「非常に重要+重要」が最も多いのは、「まちの清潔さ(ごみが散らばっていない)」で93.9%、次いで「空気のきれいさ」で91.3%、「川や池のきれいさ」で90.0%でした。

◇「重要ではない・さほど重要ではない」が最も多いのは、「野鳥、昆虫などの生き物の豊かさ」で21.6%、次いで「環境を学ぶ機会」で21.5%、「自然とふれあう場所の多さ」で12.6%でした。



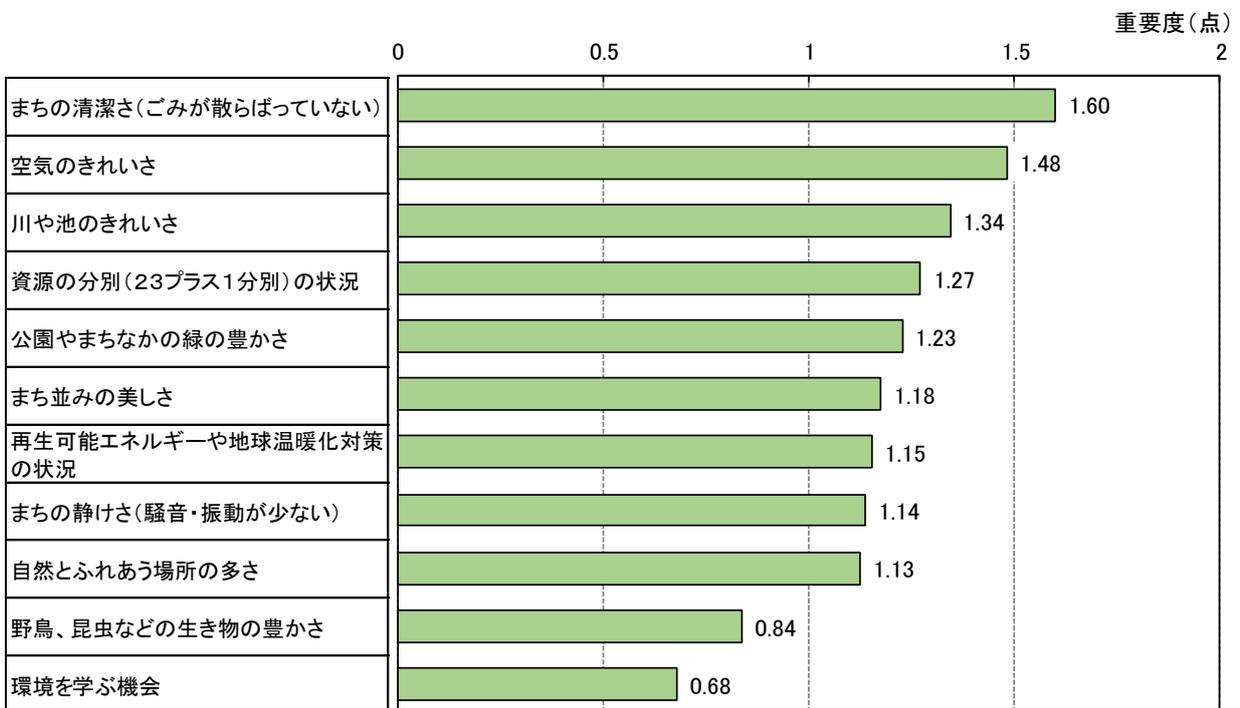
<重要度>

「重要」=2点、「どちらかといえば重要」=1点、「さほど重要でない」=-1点、
 「重要でない」=-2点として、各項目の取組み度合いを得点化し、「重要度」として算出しました。

$$\text{重要度} = \{ (\text{「重要」回答数}) \times 2 + (\text{「どちらかというと重要」回答数}) \times 1 + (\text{「さほど重要ではない」回答数}) \times -1 + (\text{「重要ではない」回答数}) \times -2 \} \div (\text{全回答数} - \text{「わからない」回答数} - \text{「不明」回答数})$$

◇「まちの清潔さ(ごみが散らばっていない)」が最も高く1.60点、次いで「空気のきれいさ」で1.48点、「川や池のきれいさ」で1.34点などとなっています。

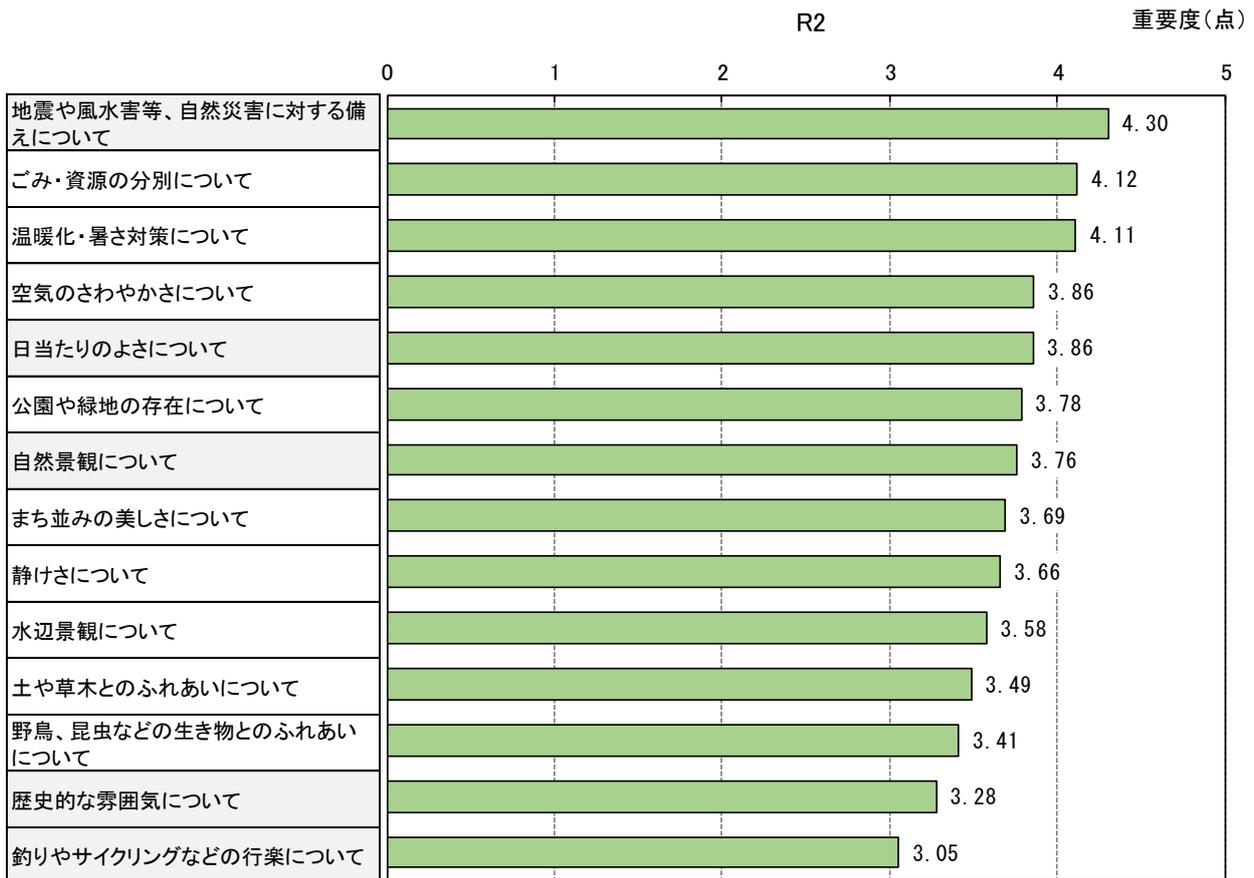
◇「環境を学ぶ機会」が0.68点で最も低い結果となりました。



【前回の結果】

R2では「非常に重要」「重要」「どちらともいえない」「さほど重要ではない」「重要ではない」の5段階で評価しているので、参考として示す。

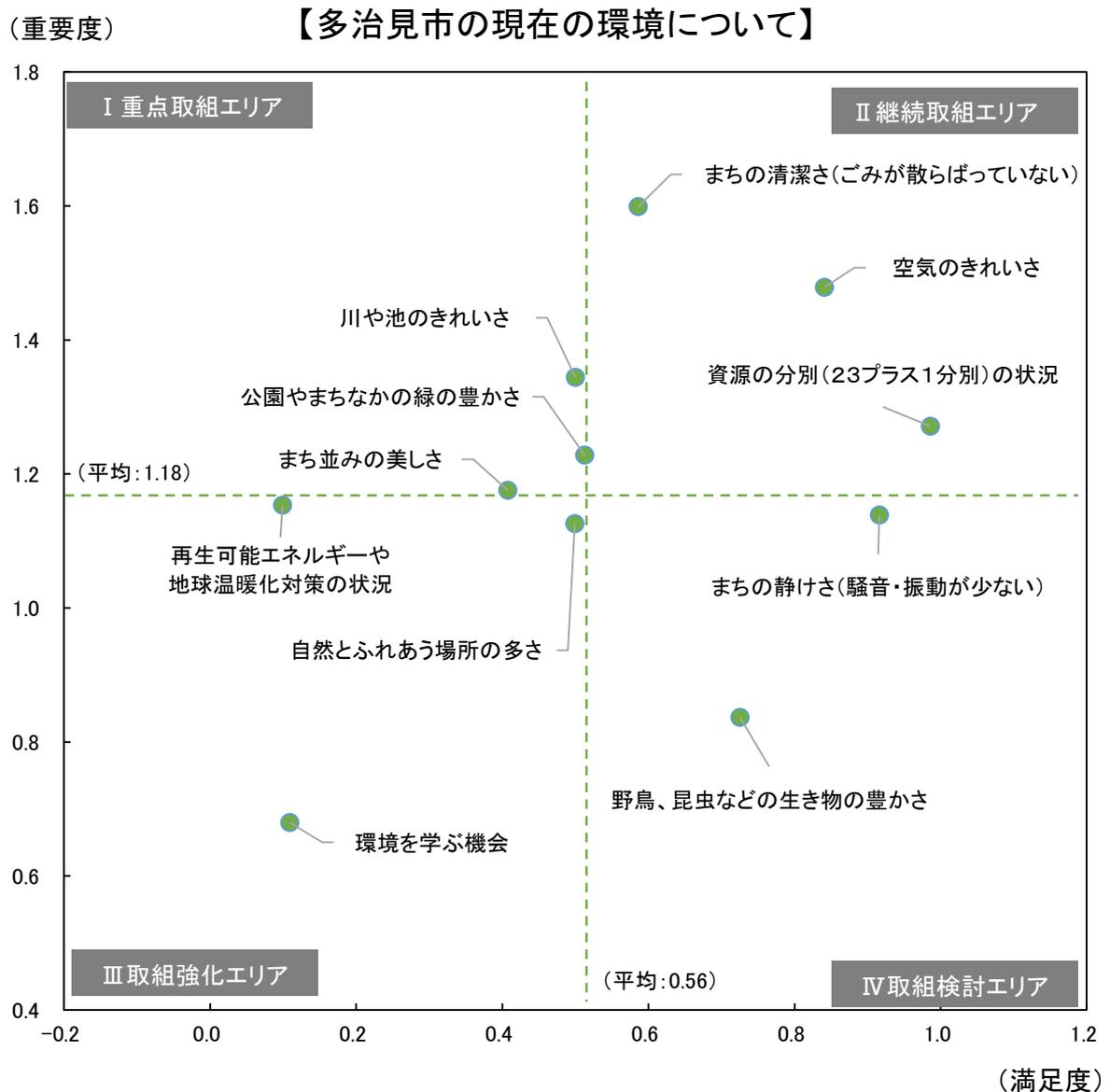
$$\text{重要度} = \{ (\text{「非常に重要」回答数}) \times 5 + (\text{「重要」回答数}) \times 4 + (\text{「どちらともいえない」回答数}) \times 3 + (\text{「さほど重要ではない」回答数}) \times 2 + (\text{「重要ではない」回答数}) \times 1 \} \div (\text{全回答数} - \text{「不明」回答数})$$



※R6の調査項目に「地震や風水害等、自然災害に対する備えについて」、「日当たりのよさについて」、「自然景観について」、「歴史的な雰囲気について」、「釣りやサイクリングなどの行楽について」は含まれません。

横軸に満足度、縦軸に重要度として、満足度と重要度の関係を示しました。

満足度と重要度の関係から、それぞれ平均に比べて満足度が低く重要度が高い「重点取組エリア」、満足度・重要度がともに高い「継続取組エリア」、満足度・重要度がともに低い「取組強化エリア」、満足度が高く重要度が低い「取組検討エリア」の4つに分類しました。



◇重要度が高いのにも関わらず満足度が低い「重点取組エリア」に分類されたものは、「川のきれいさ」、「公園やまちなかの緑の豊かさ」、「まち並みのきれいさ」でした。

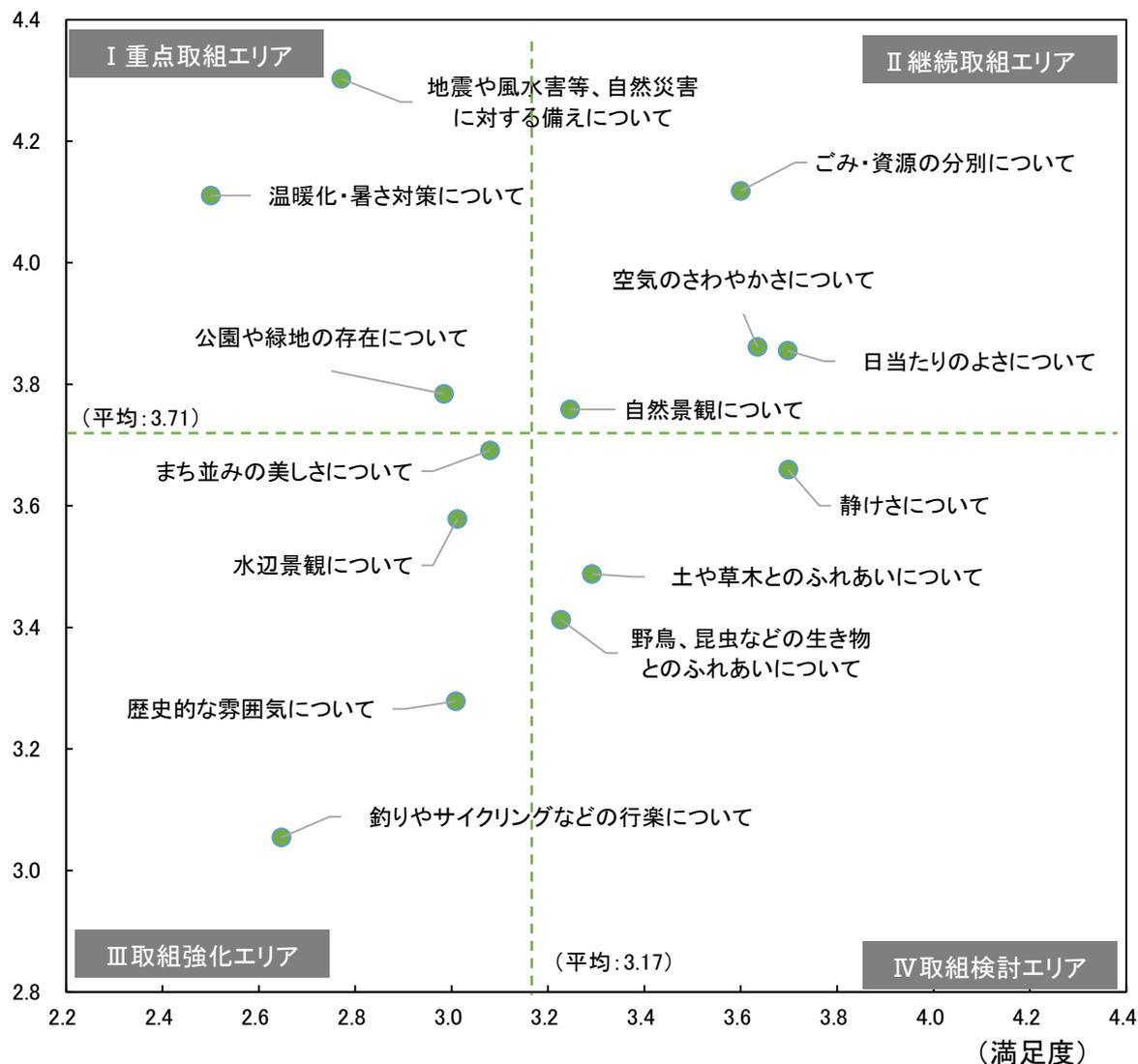
◇「継続取組エリア」に分類された、現在の取組の評価が高く継続すべきと考えられるものは「空気のきれいさ」、「資源の分別(23プラス1分別)の状況」、「まちの清潔さ」でした。

<前回との比較>

前回では、「温暖化・暑さ対策について」が重点対策エリアに分類されていましたが、今回調査では類似の質問である「再生可能エネルギーや地球温暖化対策の状況」の重要度が下がり取組強化エリアに移りました。また質問の表現は多少異なりますが、取組検討エリアと継続取組エリアに分類されていた項目は、移動はありませんでした。

【R2調査】

(重要度) 【多治見市の現在の環境について】



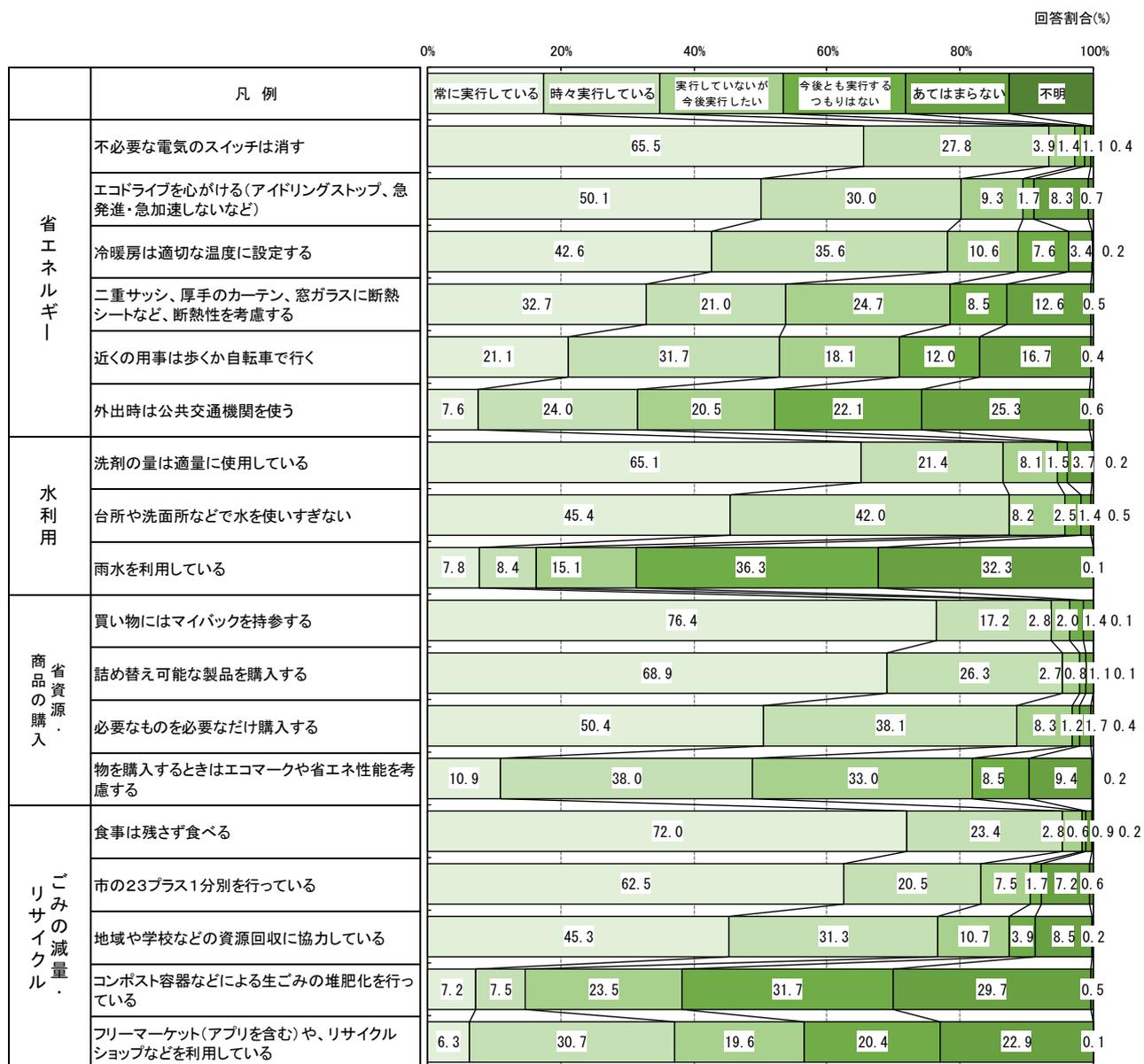
3. 環境に関する行動や取り組みについて

問6. あなたは、普段どのようなことを行っていますか。(それぞれ1つに○印)

◇「常に実行している」が最も多いのは、「買い物にはマイバックを持参する」で 76.4%、次いで「食事は残さず食べる」で 72.0%、「詰め替え可能な製品を購入する」で 68.9%でした。

◇「今後元実行するつもりはない」が最も多いのは、「雨水を利用している」で 36.3%、次いで「コンポスト容器などによる生ごみの堆肥化を行っている」で 31.7%、「外出時は公共交通機関を使う」で 22.1%でした。

◇省資源、商品の購入は「常に実行している」が多い傾向にあります。



<実行度>

「常に実行している」=4点、「時々実行している」=3点、「実行していないが今後実行したい」=2点、「今後とも実行するつもりはない」=1点として、各項目の取組み度合いを得点化し、「実行度」として算出しました。

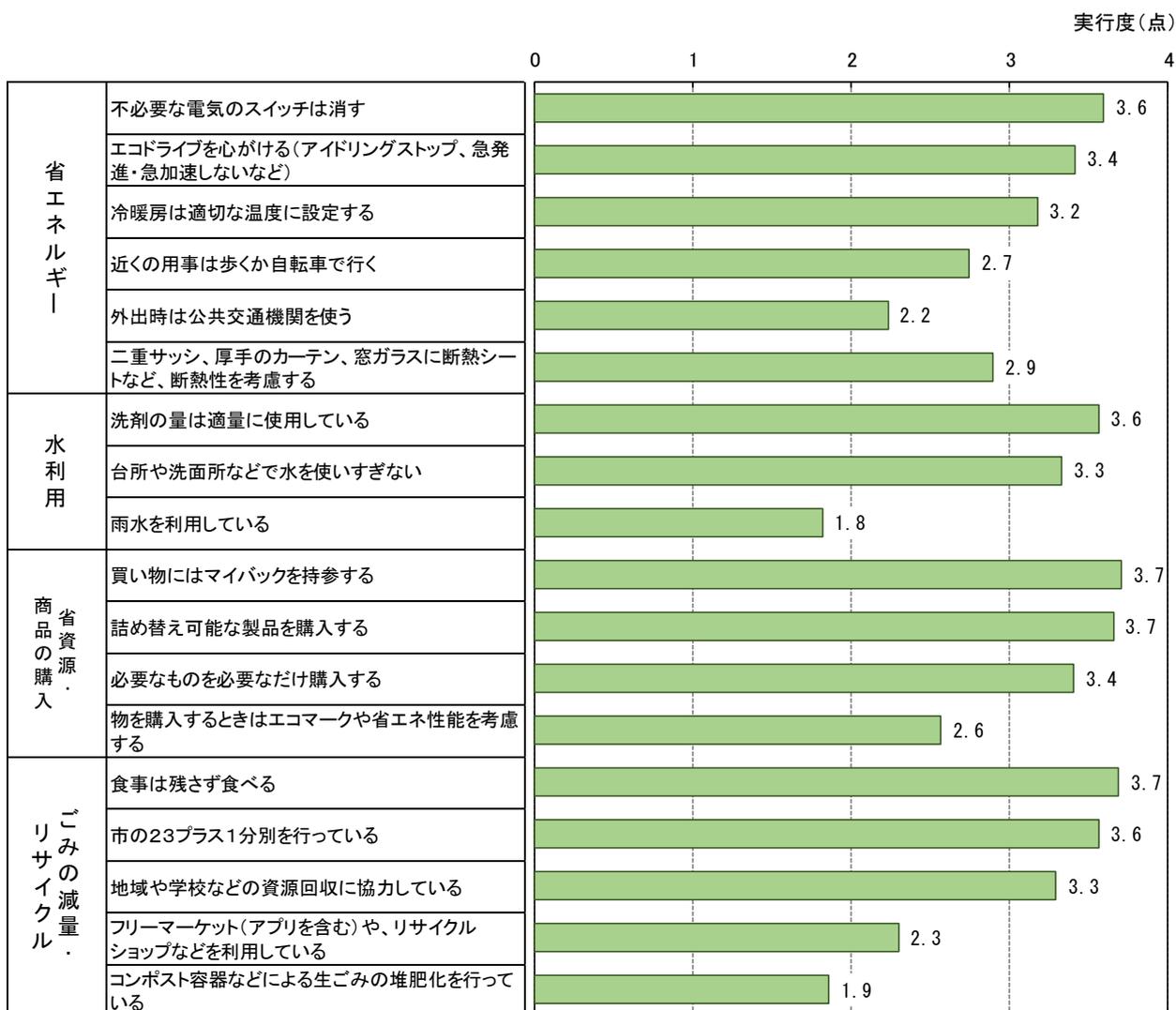
$$\begin{aligned} \text{実行度} = & \{ (\text{「常に実行している」の回答数}) \times 4 + (\text{「時々実行している」の回答数}) \times 3 \\ & + (\text{「実行していないが今後実行したい」の回答数}) \times 2 + (\text{今後とも実行するつもりはないの回答数}) \times 1 \} \\ & \div \{ \text{回収数} - (\text{「あてはまらない」回答数}) - \text{不明数} \} \end{aligned}$$

◇実行度が高いのは、「買い物にはマイバックを持参する」、「詰め替え可能な製品を購入する」、「食事は残さず食べる」で3.7点、次いで「不必要な電気のスイッチは消す」、「洗剤の量は適量に使用している」、「市の23プラス1分別を行っている」でいずれも3.6点でした。

◇実行度が低いのは、「雨水を利用している」で1.8点、次いで「コンポスト容器などによる生ごみの堆肥化を行っている」で1.9点、「外出時は公共交通機関を使う」で2.2点でした。

◇ごみ減量・リサイクルに関する項目は、実行度が高いものと低いものの幅が大きい結果となりました。

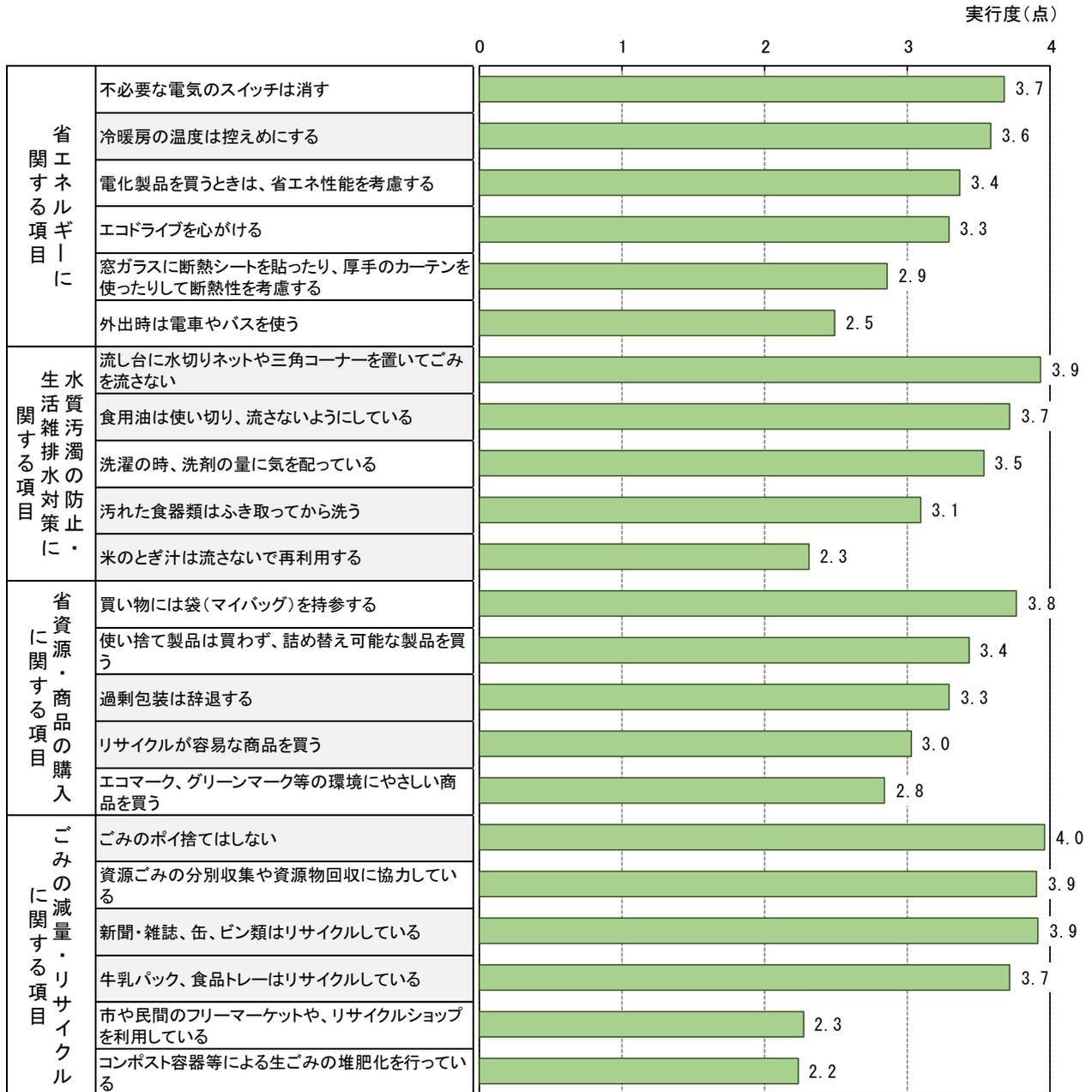
◇省資源・商品の購入に関する項目は、全体的に実行度が高い傾向があります。



【前回の結果】

R2の実行度の計算方法は今回と同様です。

◇前回調査と比較すると、実行度はいずれも大きな変化はありませんでした。ただし実行度が低い「コンポスト容器などによる生ごみの堆肥化を行っている」、「外出時は公共交通機関を使う」は、前回調査よりやや高くなる傾向が見られます。



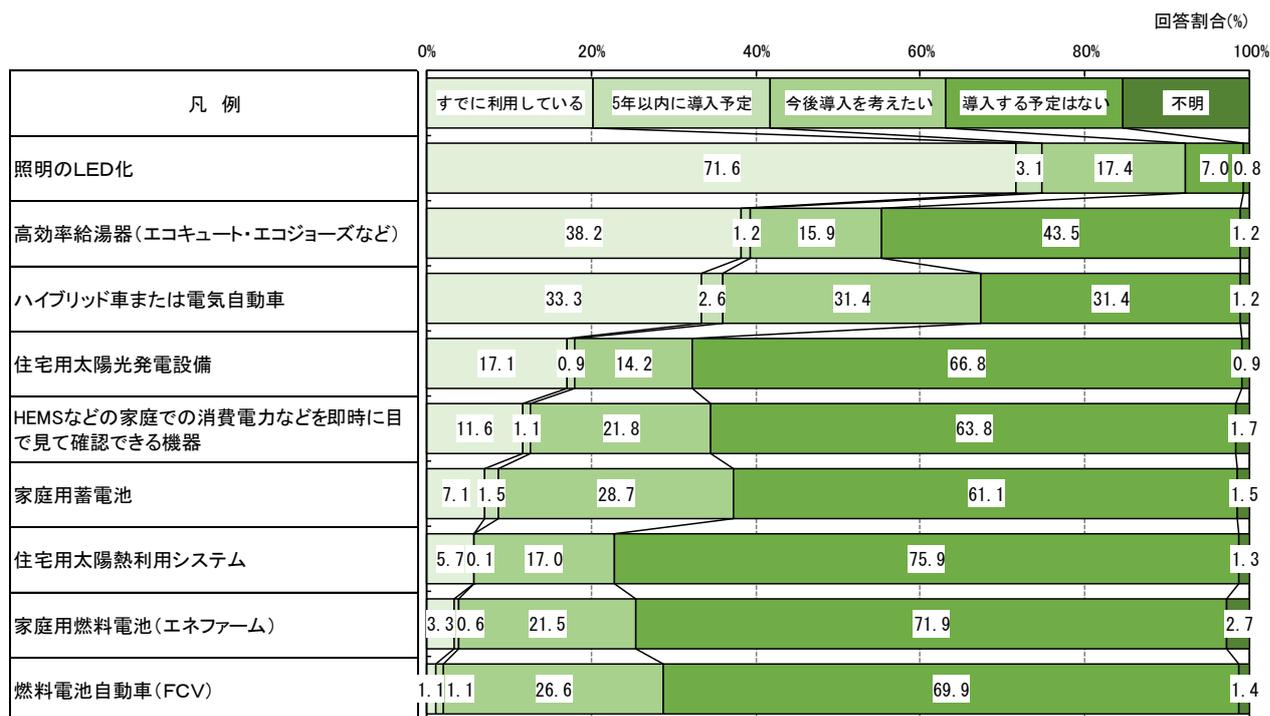
※R6の調査項目に「冷暖房の温度は控えめにする」、「流し台に水切りネットや三角コーナーを置いてごみを流さない」、「食用油は使い切り、流さないようにしている」、「汚れた食器類はふき取ってから洗う」、「米のとぎ汁は流さないで再利用する」、「過剰包装は辞退する」、「リサイクルが容易な商品を買う」、「ごみのポイ捨てはしない」、「新聞・雑誌、缶、ビン類はリサイクルしている」、「牛乳パック、食品トレーはリサイクルしている」は含まれません。

4. 再生可能エネルギー・省エネルギーについて

問7. 地球温暖化防止につながる機器や設備を利用または将来導入されるお考えはありますか。
(それぞれ1つに○印)

◇「すでに利用している」では「照明のLED化」の71.6%が最も多く、次いで「高効率給湯器(エコキュート・エコジョーズなど)」で38.2%、「ハイブリッド車または電気自動車」で33.3%でした。

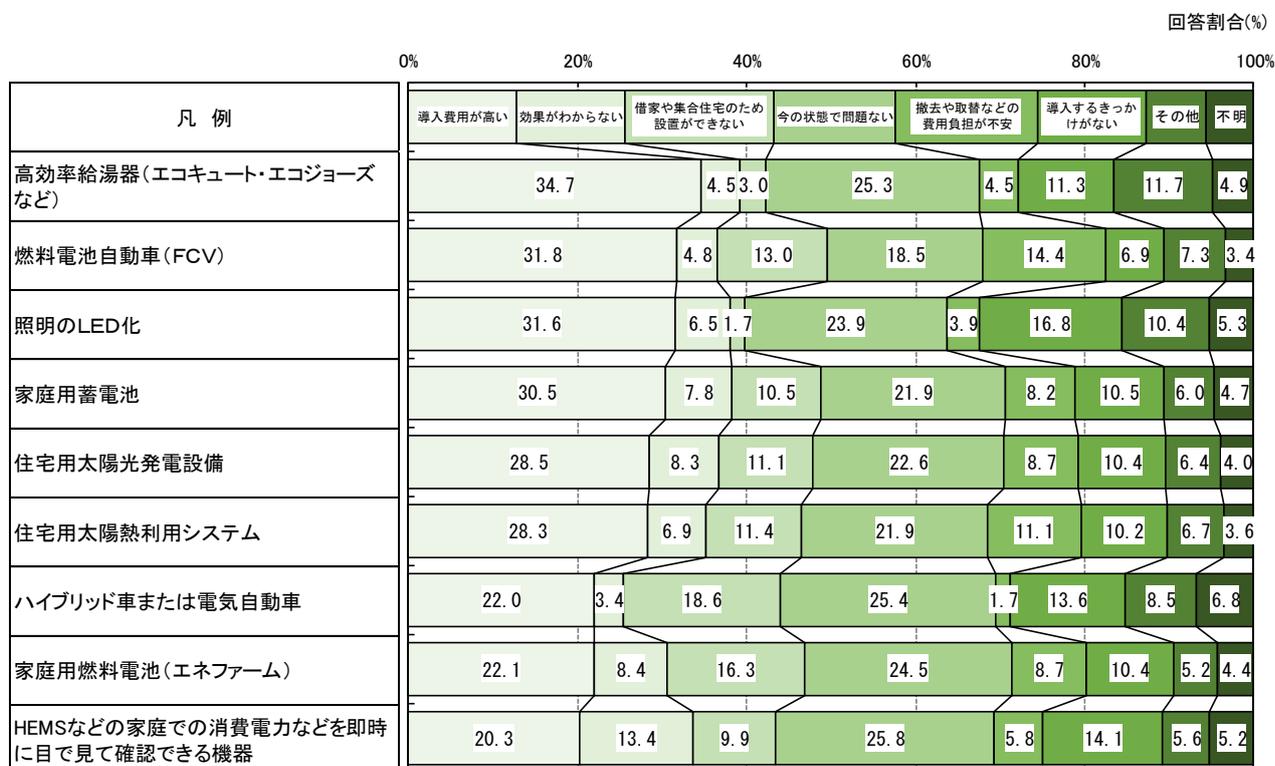
◇上位3項目以外は、「導入する予定はない」が半数以上という結果になりました。



問8. 問7で導入する予定がないと回答した項目について、導入する予定がない理由は何ですか。
(それぞれ1つに○印)

◇いずれの項目でも「購入費用が高い」と「今の状態で問題ない」が多い傾向にあります。

◇「購入費用が高い」が多い傾向にあり、「高効率給湯器(エコキュート・エコジョーズなど)」が34.7%で最も多く、次いで「燃料電池自動車(FCV)」で31.8%、「照明のLED化」で31.6%でした。



注)「その他」の意見に関して、調査票での設問番号は、以下のとおりである。

1. 住宅用太陽光発電設備、2. 住宅用太陽熱利用システム、3. 家庭用燃料電池(エネファーム)
4. 高効率給湯器(エコキュート・エコジョーズなど)、5. 家庭用蓄電池
6. HEMSなどの家庭での消費電力などを即時に目で見えて確認できる機器、7. 照明のLED化
8. ハイブリッド車または電気自動車、9. 燃料電池自動車(FCV)

<「その他」の意見>

- 蓄電出来る所がまだ充分普及していない…全国的に
- 高齢者一人住まいであり費用と効果を考えると導入する意味がない為
- 加齢に伴い予算ができない
- 集合住宅のためできない
- 太陽光発電や蓄電池を使用しているのだから必要ない
- なにかわからない。ソーラーパネル、エコキュート、蓄電池は導入済なのでそれ以上にまだ必要なものなのか？わからない。
- 電気自動車の方が良さそう
- よくわからない
- 自家用車が無い
- 1. 太陽熱利用の空調設備を導入予定の為に必要性がないと感じた
- 市の環境課として調査して何をやろうとするのか、方向がわからない
- ハイブリッド車を購入するので(水素自動車はまだ実用的でない。インフラ整備されていない)
- 太陽光パネルがゴミになるから
- インフラ不足
- 1、4、5、6、7での効果と目標を考えている為、不要(ムダ)
- 車の運転しない。15KVAしかないのだから、エアコンもなく自然に近い生活している。

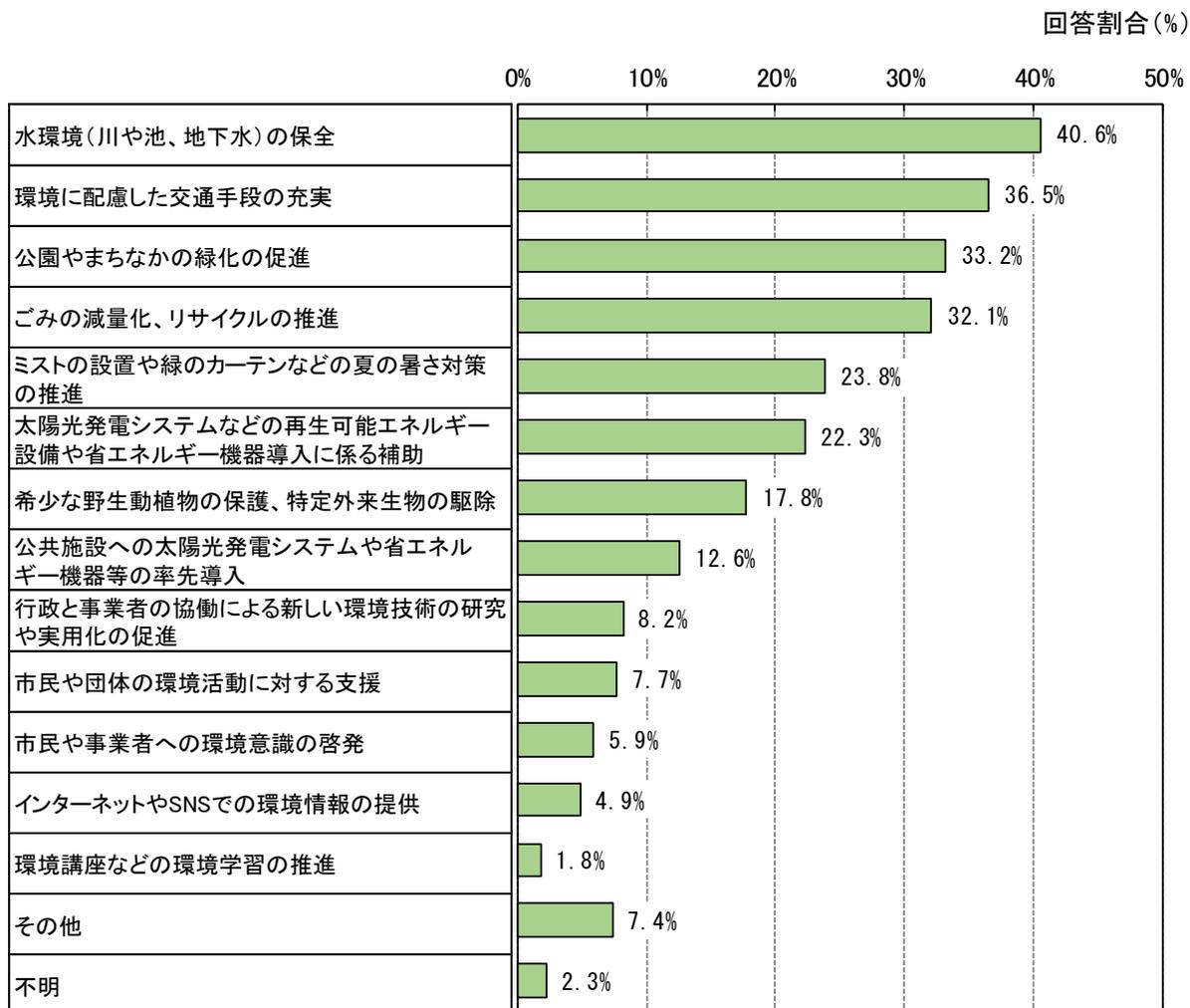
- エネファーム利用につき、導入しない。
- 高齢家族で家を継ぐ者もないのに設備の費用負担と廃棄などの費用が払えない。
- 免許返納する為。
- 製品やシステムに対する信頼性が低いから。
- 1. 設置場所がない(屋根に設置不可) 2. 設置場所がない(屋根に設置不可) 9. メリットがなさそう
- 費用の問題
- 高齢、1人住まいの為わかりません
- 導入費用が高く、つけることによって電気代がおさえられるかといったら維持費やメンテナンスにお金がかかるのでつけたところであまり意味をなさない。
- ・自分の家ではないので決定権が無い。・免許を持っていないのでそもそも自動車を購入しない。
- 選択車種が限定されるため。
- 本当に地球温暖化防止につながるのか不透明の為
- 1、2は、太陽光を使用するので、メリットは大きいかもしれませんが、導入費、維持費、外観など考えたときに不要と判断しました。9に関しては、手間がかかりすぎるので不要です。
- マンションで充電できない
- 1、2、3、5、6はリンクしているシステムであり太陽光は日照時間や日当りの条件が悪い所の為、効果が得られない。8、9市として推進するのであればもっと補助金を増すべきだと思う
- 家の強度
- 車は利用しなくなった。(以前はしていたが)
- どのようなものかよくわからない
- 導入メリットがない
- すでに太陽発電を導入しているため。エネファームを導入しているかどうか分からない
- よく分からない(内容が)
- 太陽光パネルの8割超を中国が独占生産していて、そのほとんどがウイグル地区の強制労働が関わっている。パネルを生産するまでに火力発電所で大量のCO2を排出している。(世界の28.2%)廃棄する際には、ヒ素、セレンカドミウムなどの有害物質をとりぞく必要があるが処理に多額の費用がかかる。能登半島地震の際に破損したパネルは発電を続けたまま放置され火災の危険もある。火災した際は水で消火できない。他にも再エネ賦課金の件、利権に絡む闇もあり、安易な導入は危険である。
- 高齢の二人生活の為、費用回収ができないため
- 7. すでにLEDしてある。8. 免許なし
- 1. 設置場所がない。屋根の形？
- ソーラーパネルがあるので設置場所がない
- 2. 外観が悪い。9. コストパフォーマンスが悪い。水素ステーションが少ない、不便。
- ・私は76歳、妻75歳いつまで使用できるのが問題。・経費をおしむ。
- 詳しいことが不明なため。
- 太陽光パネルを設置するだけの強度がありません。発電→蓄電は必要と考えますが、単価、寿命も考えるべき
- としより二人で必要ない。
- 1・2・3住宅の重心が高くなりキケン。5・6不要。9高い。
- 使用する時がない。つかえない。
- LEDは一部導入済み。太陽光発電パネルは廃却時環境に悪い。コストに対しメリットが少ない。設置場所がない。
- 太陽光発電設備が無ければ電気自動車購入は難しいと思います。(現状はハイブリッド車)自宅の床や、外壁リフォームが優先と考えております。
- 高齢になり跡継ぎがいらないため、発電設備を作っても、取替時期が来ても撤去したり、修理等ができないため。30年で廃棄する事になると、リサイクルできないから、廃棄物が市にいっぱいになってしまいます。捨てる場所の確保も大変かと思えます。
- 親の家なので。
- 太陽光パネル反対(自然破壊、将来の処理問題、市民を利権問題に巻き込む、チベット人権問題)
- 老夫婦2人ぐらしなのでこのままの状態に住む予定。車も今乗っているのを変えるつもりはないです。あと数年で免許も返納の予定。
- 年金生活の為、導入費用が高いものには予定がない
- 経済的に問題有り。
- 充電が、渋滞時とか遠出した時にうっとうしいし、使い勝手が悪い。心配だ。
- 特に考えていない。
- 自動車免許を持ってない
- 自分の家じゃない
- 1. 家が古いためのせるのに不安。2. 1→できないため考えていない。6. 1のため必要ない。4. 他ガス店とのしぼりあり。9. 8のため必要ない。

- インフラがまだ整っていないため利便性を感じないため
- どんなものなのかよくわからないから。
- 高齢であとどれくらい自宅に住むか、運転できるかわからないから
- ・父が高齢の為。・自分は免許がない。
- 取り付けられる屋根の作りではないため
- わからない？
- 水素ステーションのインフラ不足

5. 市の環境施策について

問9. あなたが優先的に取り組んでほしい、市の環境施策は何ですか。(あてはまるものを3つまで選んで○印)

◇「水環境(川や池、地下水)の保全」が40.6%で最も多く、次いで「環境に配慮した交通手段の充実」で36.5%、「公園やまちなかの緑化の促進」で33.2%でした。



<「その他」の意見>

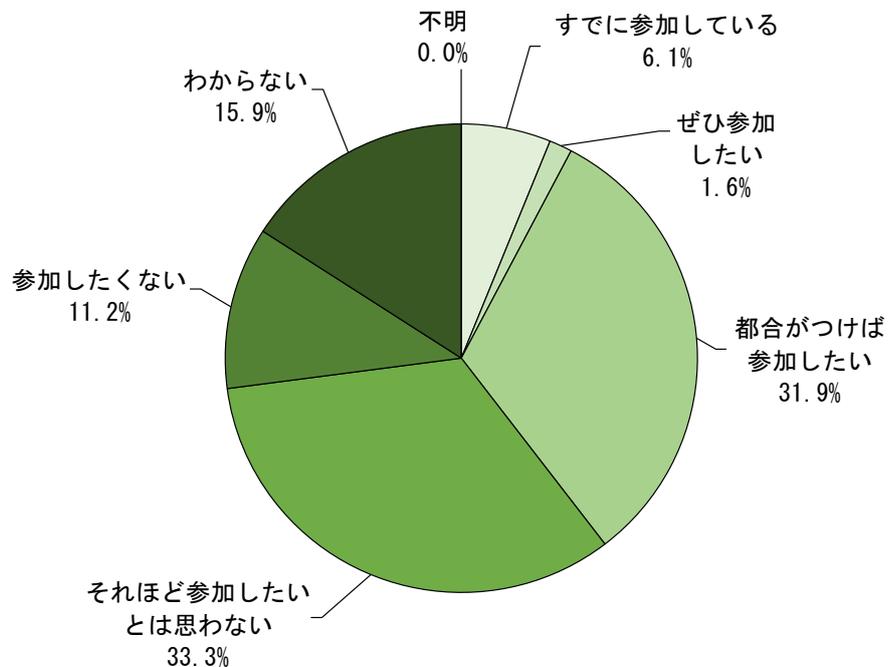
- 公園にとけいを設置してほしい
- 駅前の緑化、大きな橋の美化 環境(観光)・駅からオリベストリートまでの標識を充実。・駅前に陶器の街というインパクト環境に欠けている。宜しくお願い申し上げます。
- 市民に負荷のかからないリサイクルの仕組み作り。町内や地域への負荷が大きい。町内会に入らないマンション等の入居者が無責任な対応が多い。
- 交通渋滞の緩和→エネルギーの節約にもなる
- あき家対策
- 保護ネコ活動(地域ネコの推進)
- 自然が豊かな大きな公園が少ない
- 商業施設や工業団地などの企業を誘致してほしい
- 税負担、社会保険料の軽減化の推進
- 空家・空地・山林所有者の管理をしっかりとらせる。森林の木を切ってまでのソーラー発電の禁止。
- EVへの補助金
- 交通渋滞の改善

- 市街地の電灯が少なく本当に暗い。夜間の住環境の整備促進。
- 多治見市は、子供が遊べる公園が少ない。暑い街なのに、子供達が水遊びできる場所が少ない。
- 街中だけではなく市中いろんな所にミストをつけてほしい。
- 騒音カー、騒音バイクがうるさいのでなんとかしてください
- 雑草対策(歩道、公園など)
- 既設の街路樹やポケットパークの遊具の整備。
- 何もない
- 多治見市の気温を下げる方法とその実行。
- 免許証を返納した時、交通機関利用の補助がないと返納が厳しい。補助があると返納しやすく行動範囲も広がる。
- 騒音対策
- あき家をどうするか！地主にも理由があると思いますが市が積極的な相談を行い、あき家を再利用して(リノベーションなどを行う)人をひきよせるような町を作ってほしい。私達の回りは、高齢者ばかりで、しかもあき家が多い。あき家をほかっておくと環境にも悪い。
- 公共交通機関の充実←自動車免許を返却できない
- 児童向け公園の遊具や草木の管理
- 個人においては、一人暮らしが多くなりそれほどの成果が期待できない。公共の場、事業者などの協力が第1だと思います。
- ごみ箱設置(多めに)
- そもそも歩道がないうえに、あっても草が覆って、歩けないため老人歩行者が危険。また、草の背が高くなりすぎて、車で右折する時も、左側が草で見えないなど、(安全に)運転しづらいことが多くある。25年前近隣都市により多治見へ引越してきた時、道がきたない街だと思いました。(美化意識が低い市だな、街路樹もない) 駅周辺やオリベストリート周辺だけ、きれいにしても実際に市民が暮らしている住宅地域は、25年前とあまり変わりがなく思う。不満です。
- 環境施策も大切だけれども、今これだけ各種災害が有り、市の方でも対策を考えているとは思いますが住民には伝わってこない。
- 市道の草取り、樹木の剪定
- 他の市と比べて大きな遊具や植物が見れたりする公園がないのでどうかして下さい。
- 各町内まかせにしないで市の土地の除草・清掃をするのが先ではないですか？
- 不要な自然破壊(山の切り崩し)。里山の復活(イノシシ、熊、カモシカ等の市街地への進入を防ぐため)。
- 山や自然をどンドンきりくずしていくのはやめてほしい
- 渋滞のカンワ。家でゴミやまきをもやすな！
- 街へ出る公共交通手段が少なすぎて病院、買物等が出来にくい。
- バス、電車が不便
- ・市が保管する土地などの雑草、荒れ具合がひどい。・市から出される配布物の量が多い。(紙面での配布物が多い)
- キノコバエ対策
- 太陽光発電やリサイクルの効果についての発信
- 町内会に属している人だけ参加しなければいけない町内清掃やゴミ当番などの負担をなくし、市の取り組みとして行ってほしい
- 昼や深夜の飛行機やヘリコプターの騒音
- からすやねこなどの生ごみのちらかしが大変です。近く(となり)にマンションがあるのですが、こちらに風でとんできて掃除が大変です。
- とくになし。
- 車イス、障害のある人、眼や足の悪い人などでも不安なく行動できるような道路の整備を希望。とにかく段差、デコボコ、ななめ(傾斜)等歩行者用の道路がない所もあり車イスで外出、散歩もできない。又、この先の超高齢化社会を考えると、老人の外出の機会の減少にもつながる→医療費↑にもなる。
- 道路の舗装
- 今ある施設を無駄にしない。(プラティを市役所にしてはいかがでしょうか?)
- 公共交通機関(路線バス)のルート拡大
- 外に出れないので、このアンケートを出すな。
- 土、日でも出せるリサイクルステーションを設置してほしい。(可児市は日曜に出せるエコドームというリサイクルステーションを運営しているので参考にしてほしい。)
- 市内バスの電氣化とコースの充実
- 緑の量の維持
- 自家用車を減らすため便利な交通手段の充実
- 学校での暑さ対策。
- 畑などの活性化
- 渋滞緩和に伴う排ガス、CO2の削減

6. 環境活動への参加について

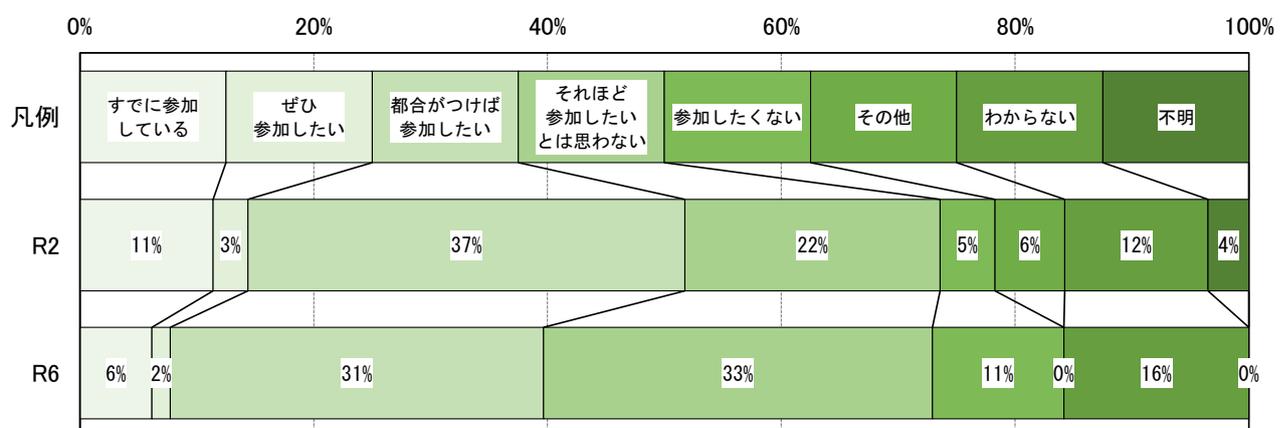
問10. あなたは、環境に関連した市民活動に参加したいと思いますか。(1つに○印)

◇「それほど参加したいとは思わない」が33.3%で最も多く、次いで「都合がつけば参加したい」で31.9%、「参加したくない」で11.2%でした。



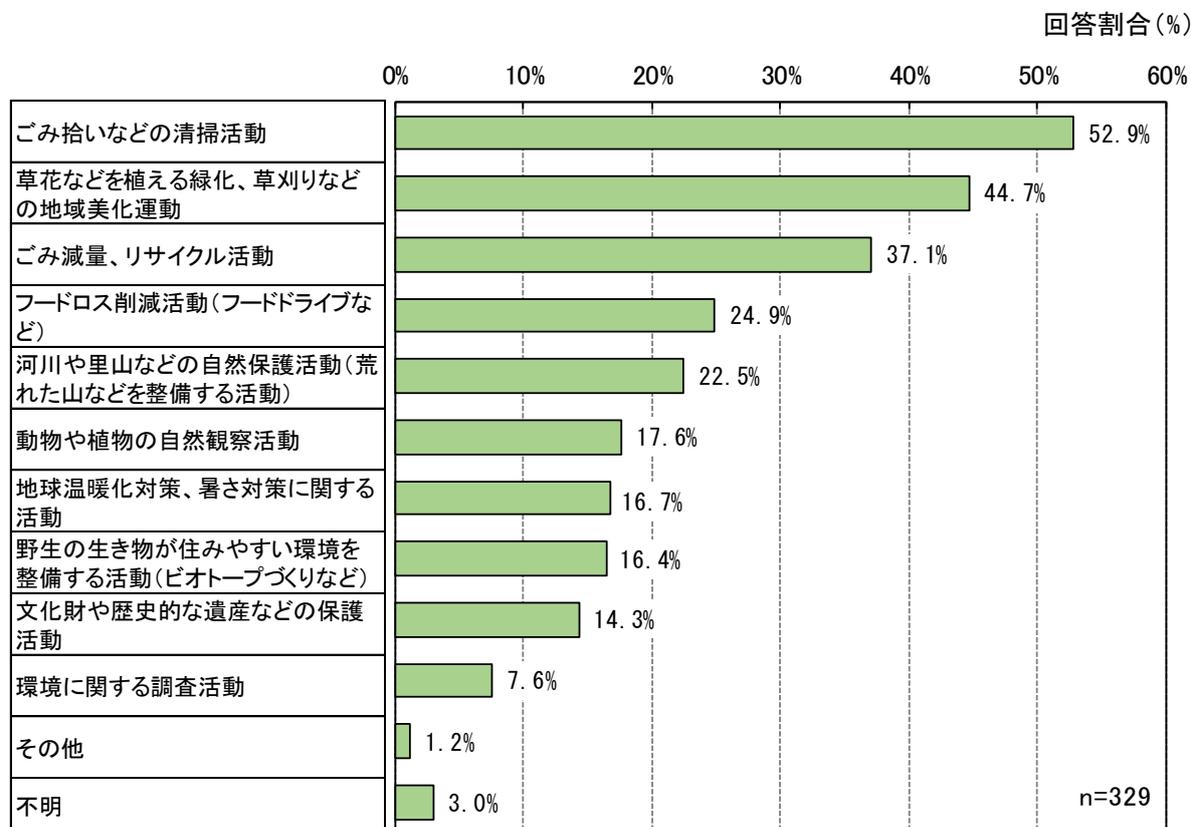
【前回の結果】

◇前回調査と比較すると、「それほど参加したいとは思わない」、「参加したくない」、「わからない」が増加しました。



問11. 問10で1～3を選択された方におたずねします。あなたがすでに参加している、または今後参加したい市民活動は何ですか。(あてはまるものすべてに○印)

◇「ごみ拾いなどの清掃活動」が52.9%で最も多く、次いで「草花などを植える緑化、草刈りなどの地域美化運動」で44.7%、「ごみ減量、リサイクル活動」で37.1%でした。

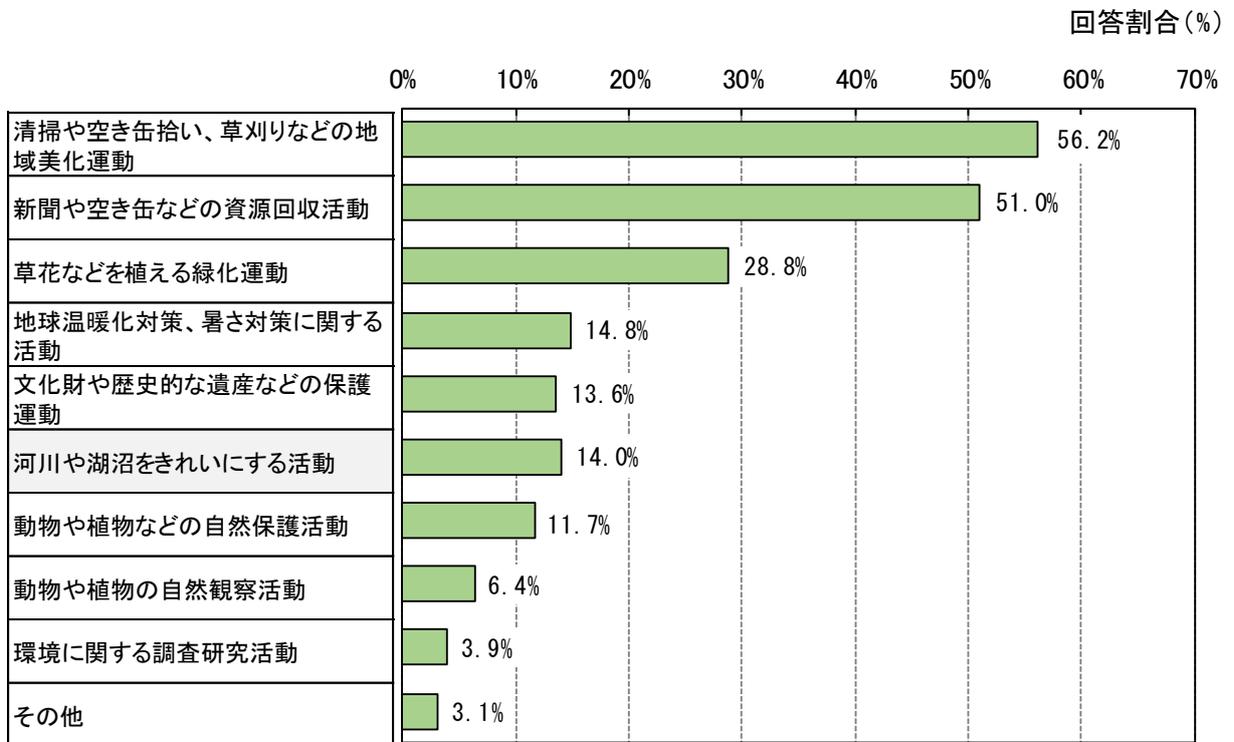


<「その他」の意見>

- 森のようちえんで自然の中で遊ぶ事で環境の事を考えたり身近な自分事としてとらえられる教育に参加しています。
- 光害対策
- イベントにスタッフとして参加

【前回の結果】

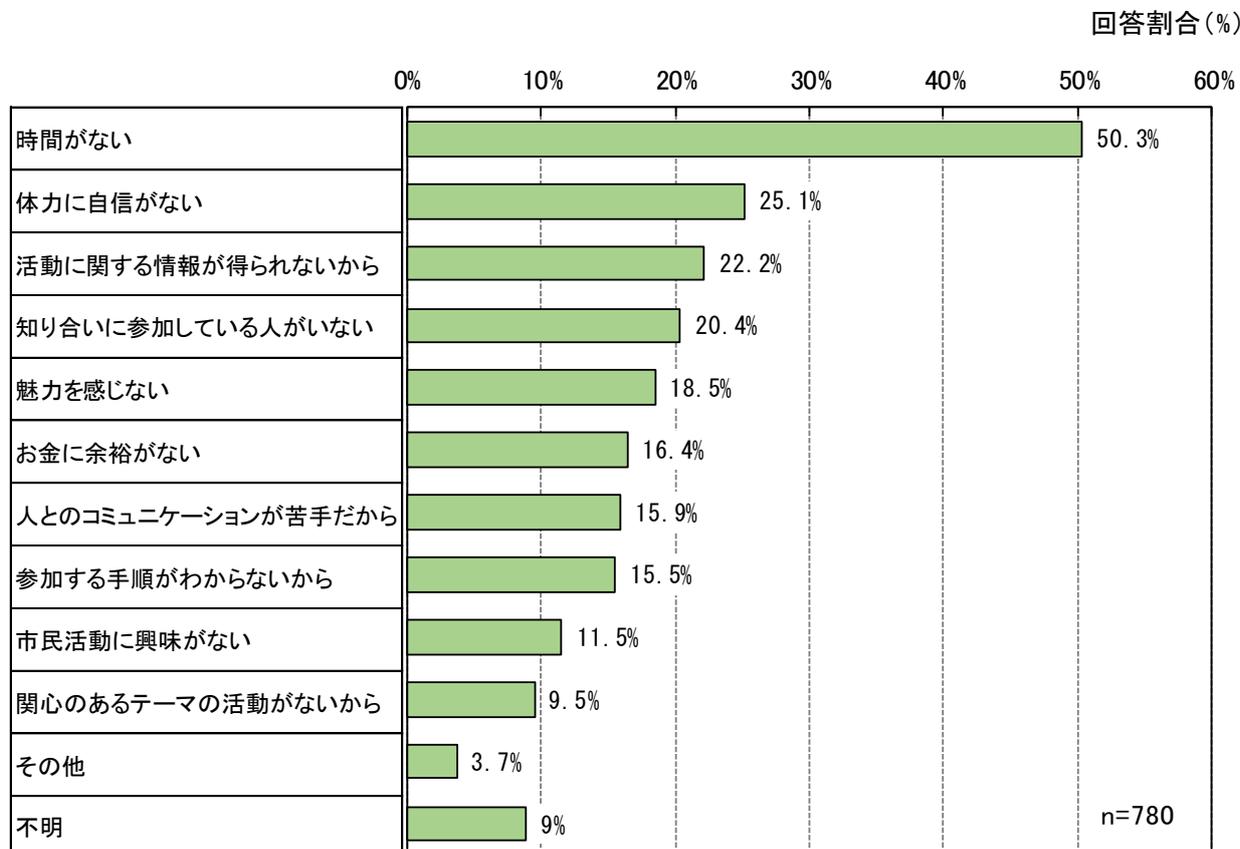
◇前回調査と比較すると、「草花などを植える緑化、草刈りなどの地域美化運動」は大幅に増加しました。



※R6の調査項目に「河川や湖沼をきれいにする活動」は含まれません。

問12. 問10で1以外を選択された方におたずねします。市民活動に参加していない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○印)

◇「時間がない」が50.3%で最も多く、次いで「体力に自信がない」で25.1%、「活動に関する情報が得られないから」で22.2%でした。



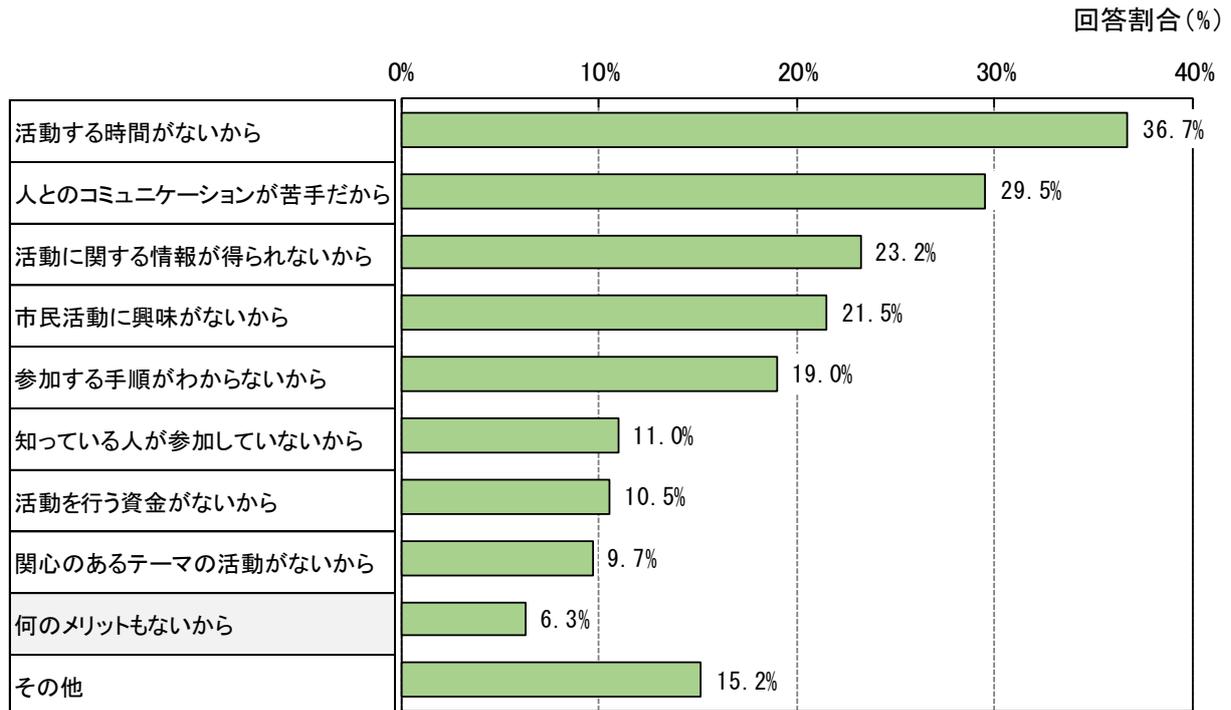
<「その他」の意見>

- やる気に満ちている方に対して、「意識高い。(笑い)」「頑張りすぎ。(笑)」など、マイルドな嘲笑があり、困惑する。
- 加齢なので体力がないからごめんなさい
- 子どもと一緒に参加できる活動なら将来参加したい
- 自分周辺だけで手一杯、余裕なし
- 節約・リサイクル＝善と言う雰囲気が嫌い
- 改善結果が分からない。具体的に説明が欲しい。
- 今は平日は仕事、休日は自分を向上させる時間で余裕がない。
- 参加したくても身体が不自由なので
- 身体障がい者
- 楽しそう、人の役に立てるといふ気になる情報が身近かにない。
- 家族で1人代表して参加している
- 活動に参加するとポイント・スタンプが増え沢山ポイント・スタンプがたまるとゴミ袋がもらえるなどの企画。もしくは花火大会へのご招待などはいかがかな。
- 定年退職後は、参加を考えている。
- 身体が不自由で、参加したくてもできない。
- 高齢の為。
- 体が不自由で動けない
- 自分自身がそれを意識した生活をしているので問題無いと思っている
- 70代なので市民活動に参加は、無理ですね。
- 一時保育などことわられて子育て以外に活動するという時間の余裕がない
- 環境に関連した市民活動に良いイメージがない。
- 参加すると伝える勇気がない
- 車イスの生活で、そんな余裕はない
- 曜日があわない

- 土、日で活動多いと思うので参加できない事も！
- 方向性が違いすぎる
- もっと大々的にアピールして下さい。イベントや活動をやっている意識が見ないと目にとりません！！
- 今の環境にわりと満足していたから。

【前回の結果】

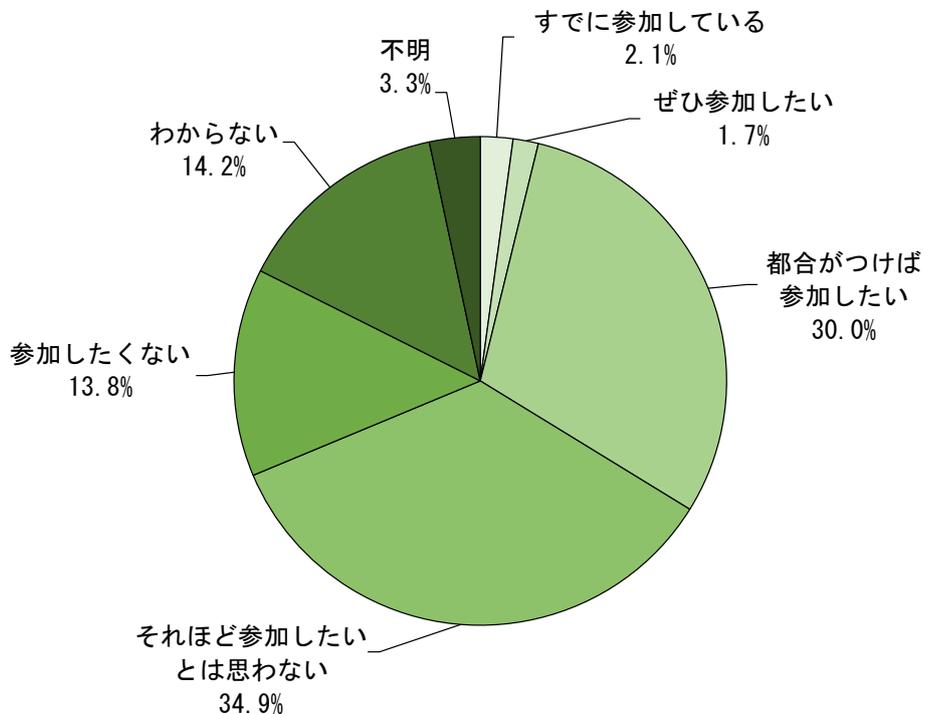
◇前回調査で回答の多かった「活動する時間がないから」は大幅に増加し、「人とのコミュニケーションが苦手だから」が減少しました。



※R6の調査項目に「何のメリットもないから」は含まれません。

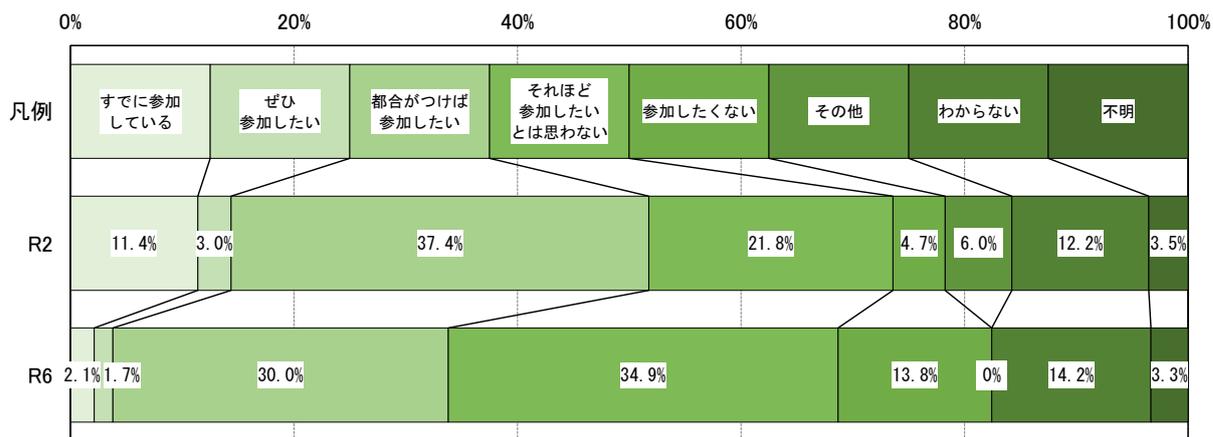
問13. あなたは、環境に関する講座やイベントなどに参加したいと思いますか。(1つに○印)

◇「それほど参加したいとは思わない」が34.9%で最も多く、次いで「都合がつけば参加したい」で30.0%、「わからない」で14.2%でした。



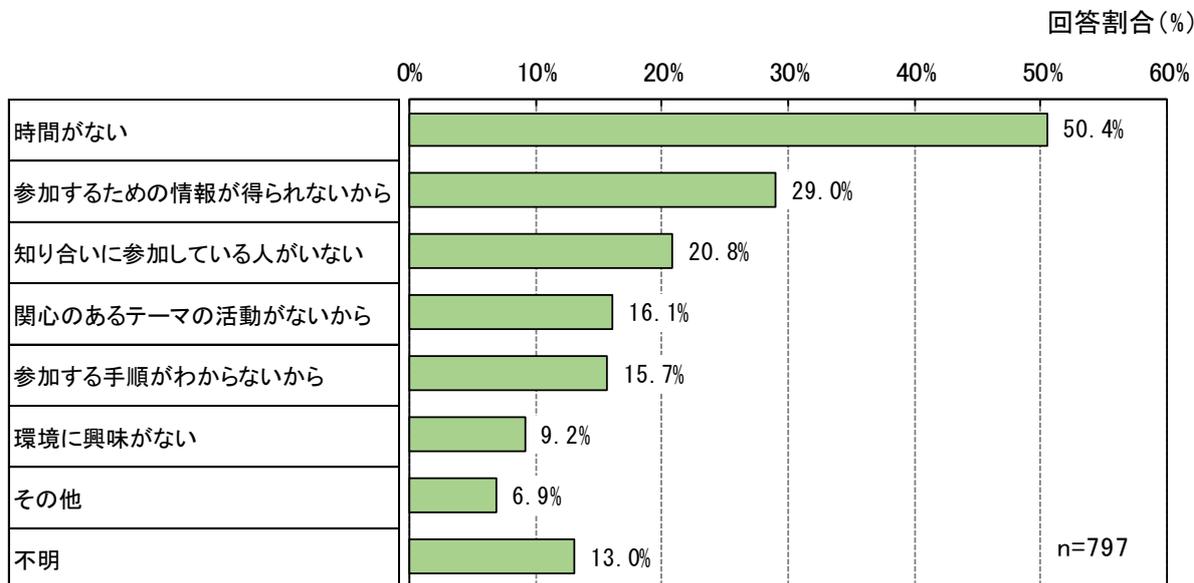
【前回の結果】

◇前回調査と比較すると、「それほど参加したいとは思わない」、「参加したくない」、「わからない」が増加しました。



問14. 問13で1以外を選択された方におたずねします。講座やイベントなどに参加していない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○印)

◇「時間がない」が50.4%で最も多く、次いで「参加するための情報が得られないから」で29.0%、「知り合いに参加している人がいない」で20.8%でした。



<「その他」の意見>

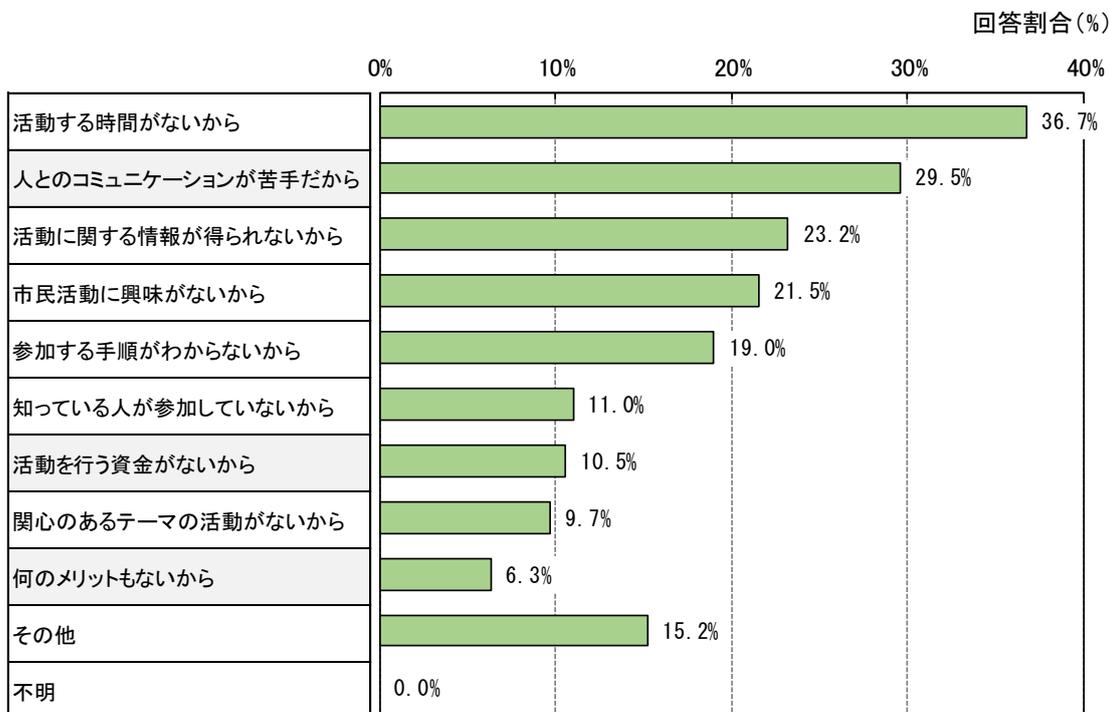
- 体力的なもので歩くのが苦手。
- 体力がないので
- 出掛けて行くのが面倒
- 大人向けに詳しく説明してくれる時間と、子供向けに楽しく説明してくれる時間をもうけてくれると家族で参加できて勉強できる。
- 体力がない
- 高齢者のため
- 体力に自信がなく参加出来ません
- 出かけて行くのがおっくうだ。車で出かけても駐車場があるか心配。
- 体力に自信がない
- 体力がない
- スタッフとして参加
- ひとりで行くのは勇気がいる
- 高齢の為
- 講座やイベントの内容によるので判断できない
- 年齢・体力(持病等)
- 手間の少ないWebで十分だと思う。
- 身体が不自由なので
- 病人がいる為
- 地域全体、家族全員が参加しようという”仕かけ”をもっと工夫して欲しい。負担をかけないイベント化を試してみてもは。
- 交通手段がない
- めんどくさいから
- ある程度知識があるため参加しなくても良いと思ってる
- 過去には参加した記憶があります。現在は年齢的にご遠慮致します。
- イベント等の開催日に体調が良いかどうか不安があり当日にならないとわからない。
- 現在、体調に自信がない。
- 自分の考えと、世間一般の考えに開きがある。
- 人とのコミュニケーションが苦手
- 温暖化や環境悪化、マイクロプラスチックなど原因については十分理解しており共感もしている。
- 参加したくても体力的に出来ない。
- 体力に自信がない
- それを個人が意識して生活すれば何も無理して参加する必要は感じない。
- そのようなイベントに注意が向いていない
- 70代なので参加は大変

- 自分で出来る事、雨水タンク設置による雨水の利用 庭木、花の水やり 太陽光発電の設置10年前から 蓄電池設置昨年末 ふろ水の有効活用洗濯に使用など他の家庭より進んで実施しているので環境eventには行かない
- 体力に自信がない。
- 参加する気力がないうえ、体力にも自信がない
- 太陽光発電は中国の利権につながり、環境を破壊する際たるものである。発電施設で万一火災が発生した時は漏電の可能性もあり消火もできないという。又、設置した会社が倒産した際の施設もどうなるのか。パネルの処分はどうするのか。太陽光発電についての検討会等があれば…反対の立場で出席したい。多治見市内に太陽光発電施設は必要ない。
- 子育て以外で働いていないと一時保育にことわられるので時間の余裕がありません
- 興味はあるが人との関わりが苦手
- 車イスの生活なので、そんなひまない。特に理由はありません
- 身体が不自由の為

- 身体的にむり
- 体の不調
- 体力がない
- 体力に自信がない
- 環境をよくする事は大事ですが、例えば、うながっぱバスにしても、坂の上が運賃が高くなるのは、おかしいと思いますし、坂の上の家も坂の下の家も、同じ税金を払ってるのですから、一律にするべきだと思います。色々なことが都会にくらべておこなわれている事(充実していないと思います)
- 参加したい講座の日程に用事があり、参加できなかったことがあります。
- 人数が決められていて参加できなかったり、子どもが多すぎてうるさすぎて参加しづらい。
- 方向性が違いすぎる
- イベントをやっているなら、もっとアピールして下さい！興味が無い人でも、興味をもつような告知をして！
- どのようなイベントがあるのかわからない

【前回の結果】

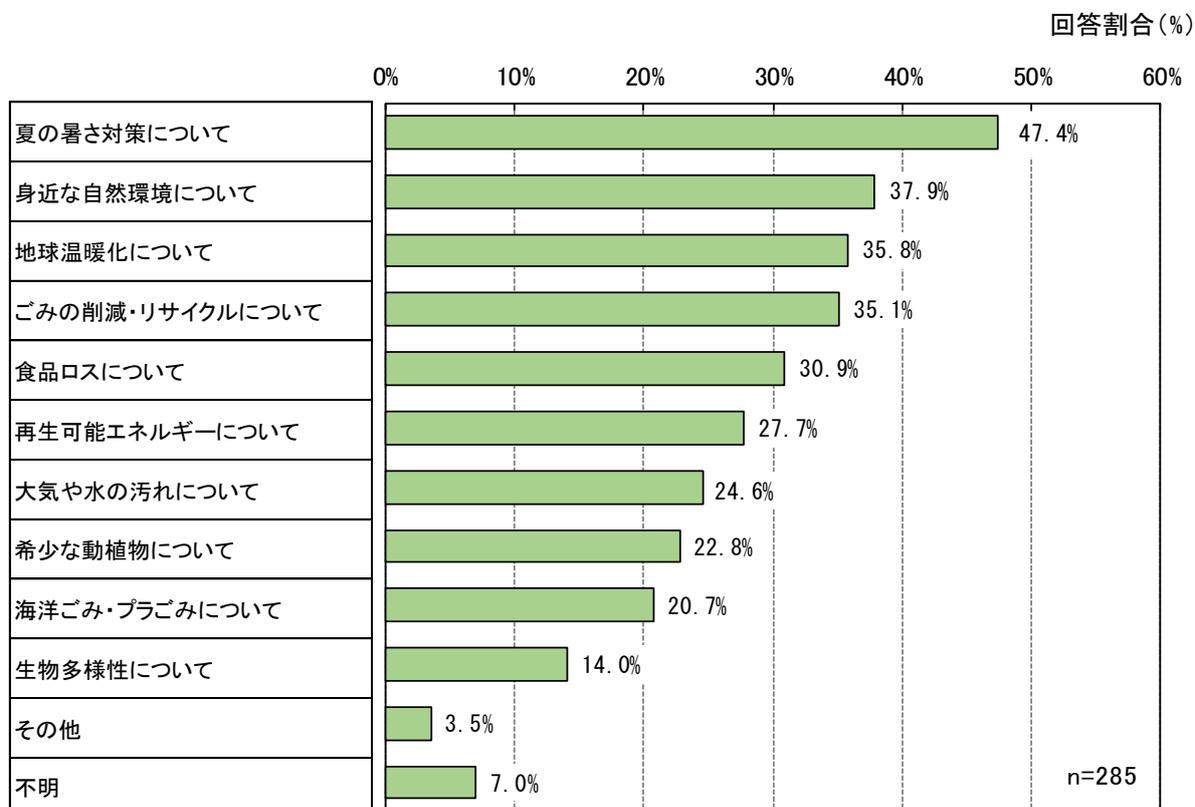
◇前回調査と比較すると、「活動する時間がないから」、「知っている人が参加していないから」は大幅に増加し、「関心のあるテーマの活動がないから」が減少しました。



※R6の調査項目に「人とのコミュニケーションが苦手だから」、「活動を行う資金がないから」、「何のメリットもないから」は含まれません。

問15. 問13で1～3を選択された方におたずねします。あなたに関心のある、または話を聞いてみたいテーマは何ですか。(あてはまるものすべてに○印)

◇「夏の暑さ対策について」が47.4%で最も多く、次いで「身近な自然環境について」で37.9%、「地球温暖化について」で35.8%でした。



注)「その他」の意見に関して、調査票での設問番号は、以下のとおりである。

1. 地球温暖化について、2. 再生可能エネルギーについて、3. 夏の暑さ対策について
4. ごみの削減・リサイクルについて、5. 海洋ごみ・プラごみについて、6. 食品ロスについて
7. 身近な自然環境について、8. 希少な動植物について、9. 生物多様性について
10. 大気や水の汚れについて、11.その他

<「その他」の意見>

- ・23プラス1分別の説明をもっと分かりやすくお願いします。・メガソーラーを設置する事のデメリット・メリットの話。子どもがSDGsに興味をもっているので親子で体験しながら学べるイベントがあったら参加してみたいです。
- 子どもが興味を持てる内容があれば一緒に参加したい
- 家庭でコンポストなど使わずに簡単に生ごみ→堆肥の仕方。(お金を使わず)
- 子どもと上6でのことが学べる環境イベントであれば、参加したい。
- 具体的にはまだ決まっておりません
- 環境問題・外でもやすい。草やゴミなどをもやすい。ドックランを作ってほしい。

Ⅱ 事業者意識調査結果

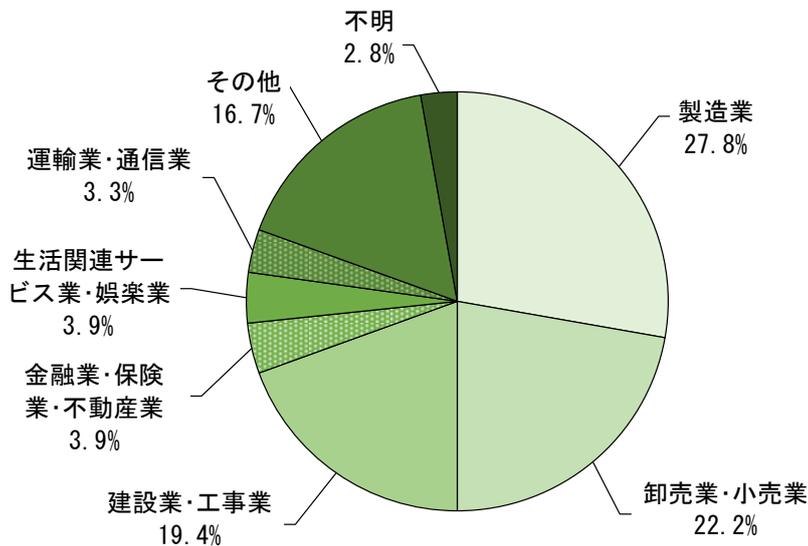
1. 貴事業所について

◇業種は製造業が最も多く27.8%で、次いで卸売業・小売業で22.2%、建設業・工事業で19.4%の順でした。「その他」では、「動物病院」、「広告業」、「資源回収業」、「ケーブルテレビ事業」、「管理・運営等業務」、「土地家屋調査工業」などが挙げられました。

◇従業員数は9人以下が最も多く35.0%で、次いで10人～29人で32.8%、30人～49人で12.8%の順でした。

◇在所年数は30年以上が最も多く77.8%で、次いで10年以上20年未満で9.4%、20年以上30年未満で8.9%の順でした。

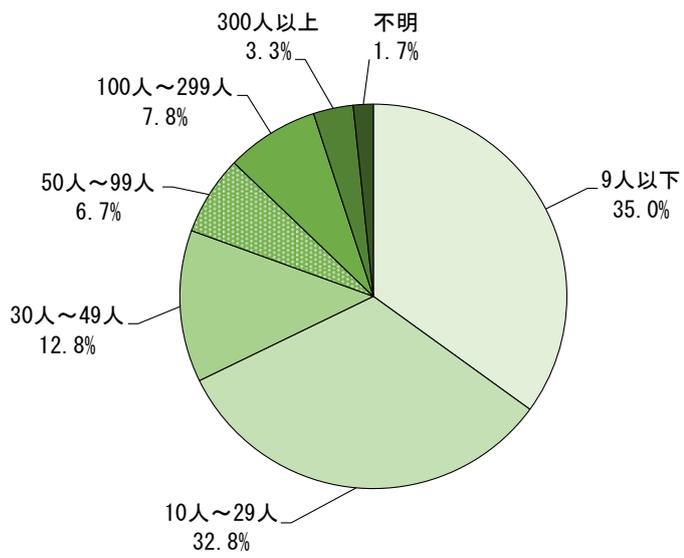
問1 業種



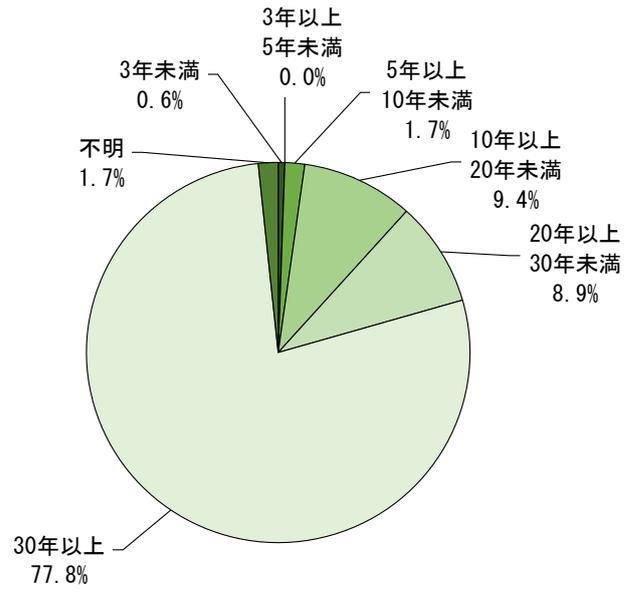
<「その他」の意見>

- 動物病院
- 広告業
- 資源回収業
- ケーブルテレビ事業
- 管理・運営等業務
- 土地家屋調査工業
- 廃棄物収集運搬、処理
- ソフトウェア開発及び販売
- 施設清掃・定期清掃
- コンサル
- 製造販売
- 技術サービス業
- 医療
- 獣医
- 警備・設備・清掃業
- 法務サービス
- その他サービス業
- 医療、福祉
- 医療、調剤薬局
- ビルメンテナンス
- 電力業
- 資源リサイクル業

問2 従業員数



問3 営業年数



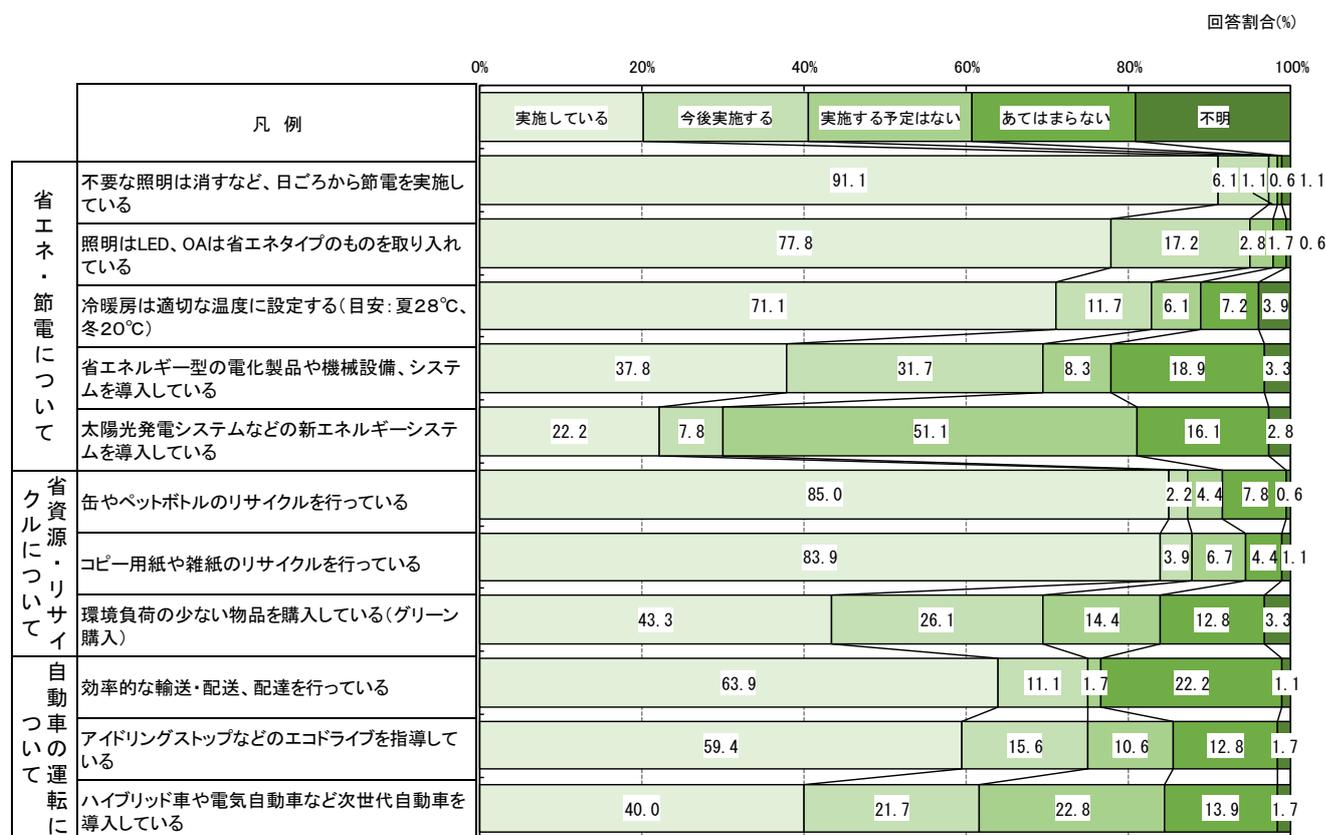
2. 環境全般に関する活動について

問4. 貴事業所は、省エネやリサイクルなど環境に配慮した取り組みを行っていますか。（各項目につき、1から4のうち1つに○印）

◇「実施している」が最も多かったのは、「不要な照明は消すなど、日ごろから節電を実施している」で91.1%、次いで「缶やペットボトルのリサイクルを行っている」で85.0%、「コピー用紙や雑紙のリサイクルを行っている」で83.9%でした。

◇「今後実施する」が最も多かったのは、「省エネルギー型の電化製品や機械設備、システムを導入している」で31.7%、次いで「環境負荷の少ない物品を購入している(グリーン購入)」で26.1%、「ハイブリッド車や電気自動車など次世代自動車を導入している」で21.7%でした。

◇自動車の運転については、「実施している」が低い傾向があります。



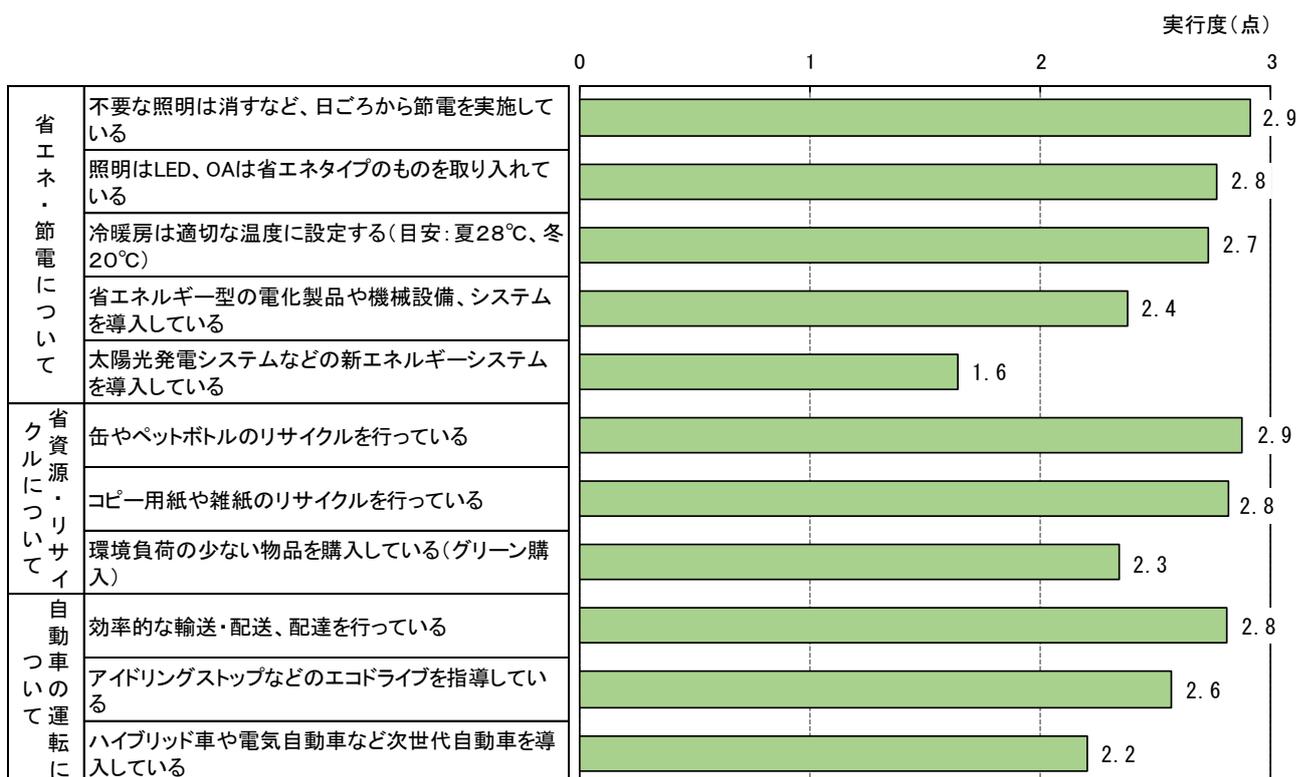
<満足度>

各項目の取組み度合いを得点化し、「実行度」として算出しました。

$$\text{実行度} = \{ (\text{実行「している」の回答数}) \times 3 + (\text{「今後実施する」の回答数}) \times 2 + (\text{「実施する予定はない」の回答数}) \times 1 \} \div \{ \text{回収数} - (\text{「あてはまらない」の回答数}) - \text{不明数} \}$$

◇実行度が高かったのは「不要な照明は消すなど、日ごろから節電を実施している」、「缶やペットボトルのリサイクルを行っている」で2.9点、次いで「照明はLED、OAは省エネタイプのもを取り入れている」、「コピー用紙や雑紙のリサイクルを行っている」、「効率的な輸送・配送、配達を行っている」が2.8点でした。

◇実行度が低かったのは「太陽光発電システムなどの新エネルギーシステムを導入している」で1.6点、次いで「ハイブリッド車や電気自動車など次世代自動車を導入している」の2.2点でした。

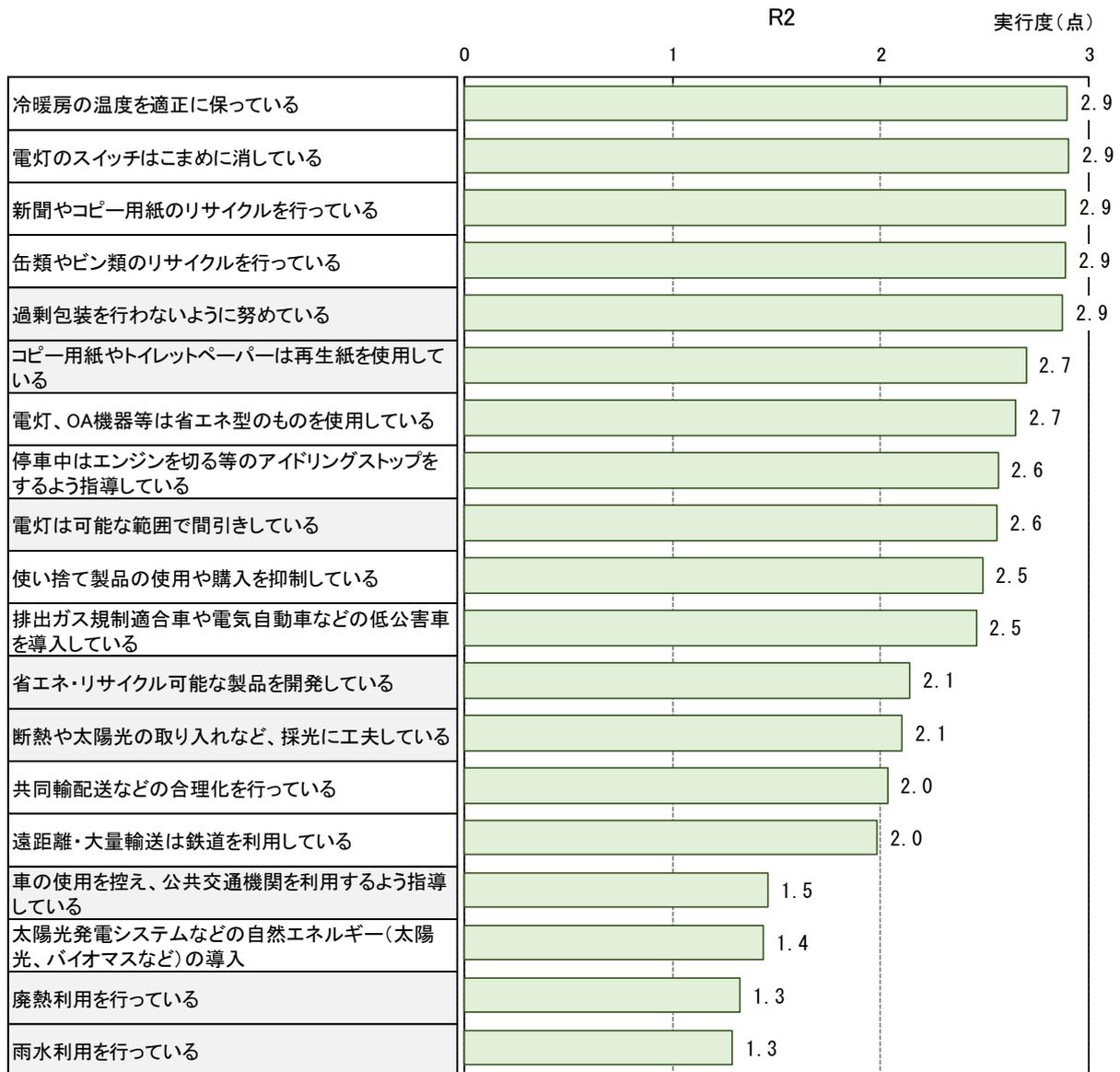


【前回の結果】

R2の実行度の計算式は今回と同様です。

◇前回調査では、輸配送に関する項目が2.0点だったのに対し、今回調査では「効率的な輸送・配送、配達を行っている」が2.8点と高くなりました。

◇再エネに関する質問は、前回調査では1.4点、今回調査でも1.6点であり変化がありませんでした。

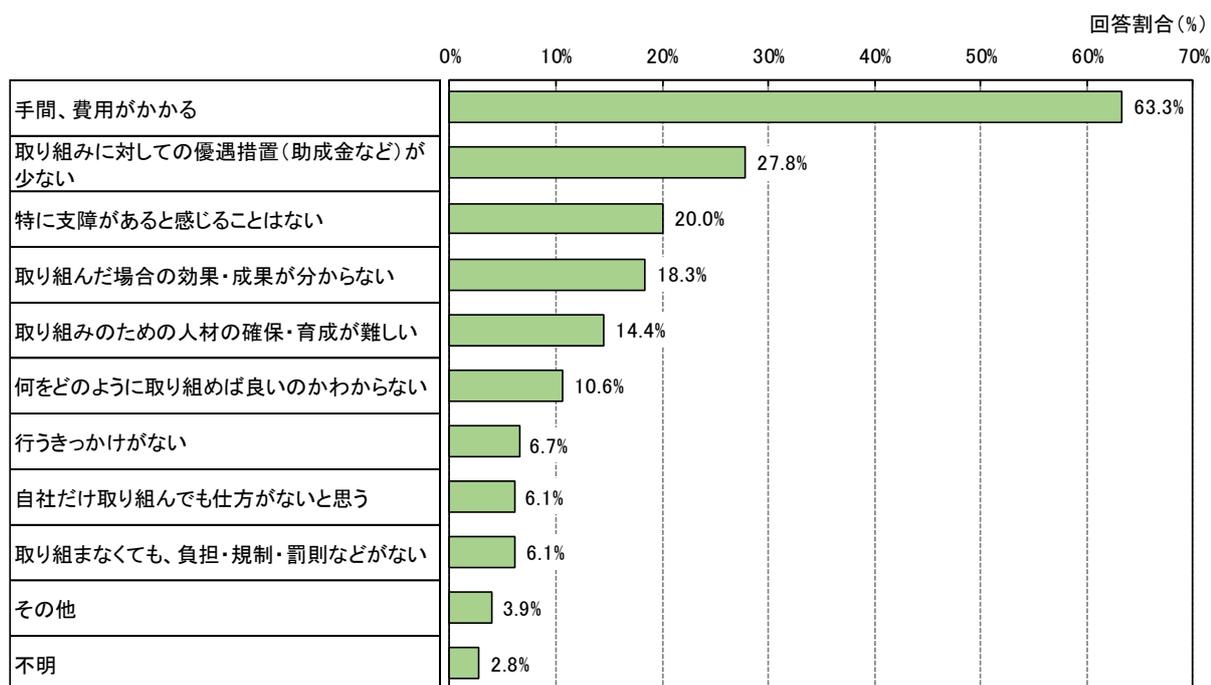


※R6では「過剰包装を行わないように努めている」、「コピー用紙やトイレットペーパーは再生紙を使用している」、「電灯は可能な範囲で間引きしている」、「省エネ・リサイクル可能な製品を開発している」、「断熱や太陽光の取り入れなど、採光に工夫している」、「車の使用を控え、公共交通機関を利用するよう指導している」、「廃熱利用を行っている」、「雨水利用を行っている」は調査項目に含まれません。

R6の「効率的な輸送・配送、配達を行っている」は、R2の「遠距離・大量輸送は鉄道を利用している」、「共同輸配送などの合理化を行っている」が統合されている。

問5. 問4にあるような環境配慮の取り組みを実施するために、貴事業所で支障があると感じるものは何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

◇支障があると感じるものは「手間、費用がかかる」で63.3%、次いで「取り組みに対しての優遇措置(助成金など)が少ない」で27.8%、「特に支障があると感じることはない」2.0%、「取り組んだ場合の効果・成果が分からない」で18.3%でした。



<「その他」の意見>

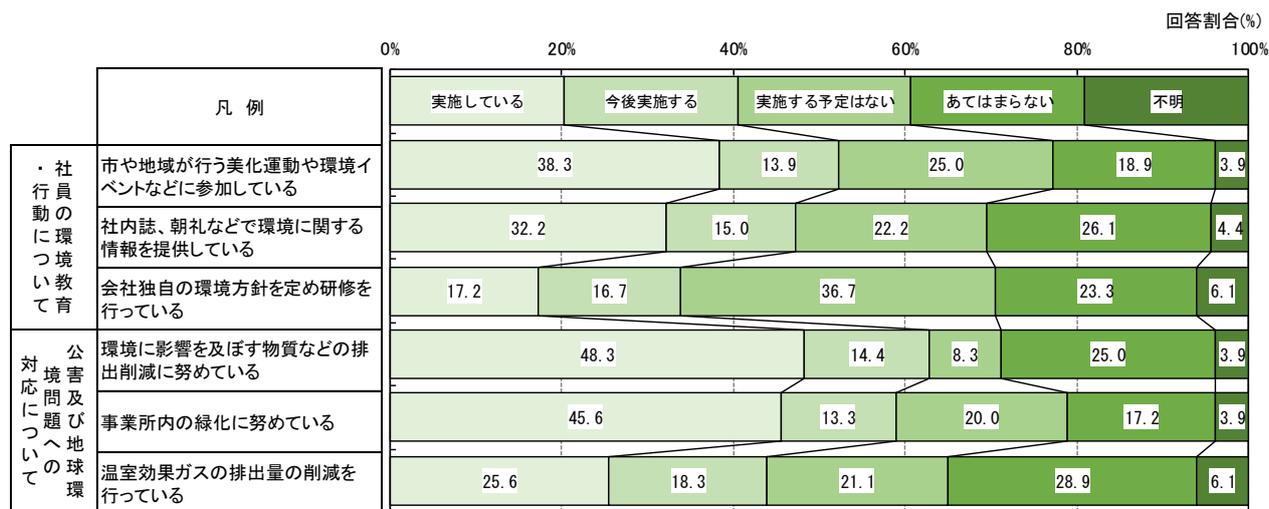
なし

3. 環境に関する行動や取り組みについて

問6. 貴事業所は、環境についての社員教育・行動や地球温暖化防止に関する行動を行っていますか。(各項目につき、1から4のうち1つに○印)

◇「実施している」は、「環境に影響を及ぼす物質などの排出削減に努めている」が最も多く48.3%、次いで「事業所内の緑化に努めている」で45.6%、「市や地域が行う美化運動や環境イベントなどに参加している」で38.3%でした。

◇公害及び地球環境問題への対応について実施している事業者が多い傾向があります。



<実行度>

各項目の取り組み度合いを得点化し、「実行度」として算出しました。

$$\text{実行度} = \{ (\text{「実施している」の回答数}) \times 3 + (\text{「今後実施する」の回答数}) \times 2 + (\text{「実施する予定はない」の回答数}) \times 1 \} \div [\text{回収数} - (\text{「あてはまらない」の回答数}) - \text{不明数}]$$

◇実行度が高かったのは「環境に影響を及ぼす物質などの排出削減に努めている」で2.6点、次いで「事業所内の緑化に努めている」で2.3点、「市や地域が行う美化運動や環境イベントなどに参加している」が2.2点でした。

◇実行度が低かったのは「会社独自の環境方針を定め研修を行っている」で1.7点、次いで「社内誌、朝礼などで環境に関する情報を提供している」、「温室効果ガスの排出量の削減を行っている」の2.1点でした。



【前回の結果】

R2の3段階評価の計算式は今回と同様になります。

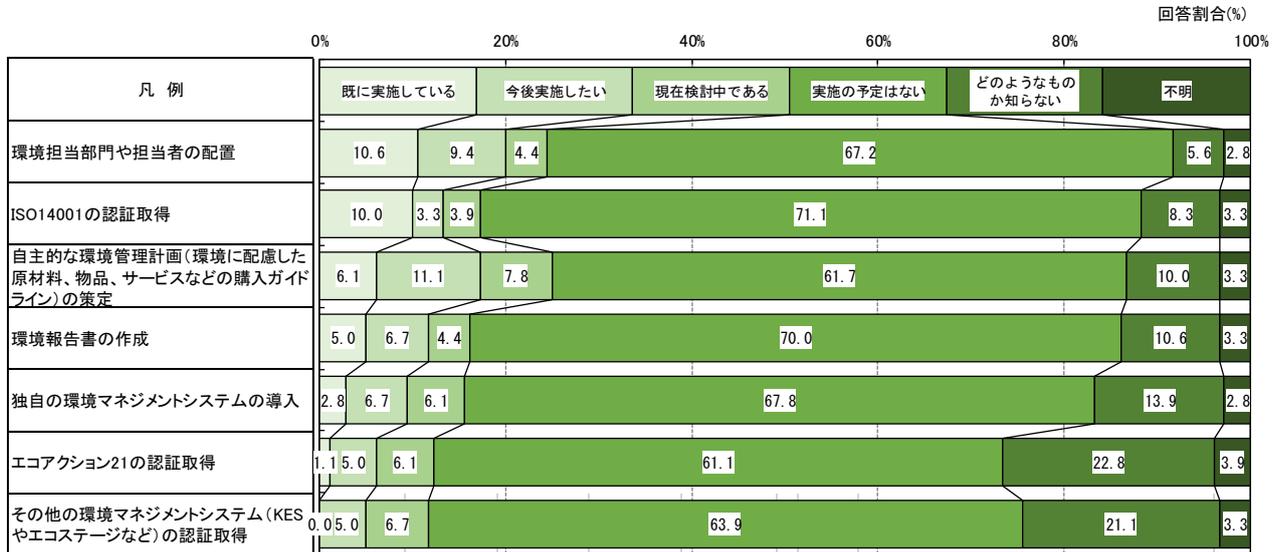
◇前回調査の結果から、全体的に実行度が低下する傾向があります。



※R6の調査で「熱帯雨林材の使用をやめて、代替品を使用するようにしている」は含まれません。

問7. 貴事業所では、環境に関する経営方針や管理手法を導入していますか。(各項目につき、1から5のうち1つに○印)

◇いずれの項目も、「実施の予定はない」が最も多い状況です。



<実行度>

各項目の取組み度合いを得点化し、「実行度」として算出しました。

$$\text{実行度} = \{ (\text{「すでに実施している」の回答数}) \times 4 + (\text{「今後実施したい」の回答数}) \times 3 + (\text{「現在検討中である」の回答数}) \times 2 + (\text{「実施の予定はない」の回答数}) \times 1 + (\text{「どのようなものか知らない」の回答数}) \times 0 \} \div \{ \text{回収数} - (\text{「不明」の回答数}) \}$$

◇実行度が高かったのは「環境担当部門や担当者の配置」、「自主的な環境管理計画(環境に配慮した原材料、物品、サービスなどの購入ガイドライン)の策定」で1.6点、次いで「ISO14001の認証取得」で1.5点、「環境報告書の作成」が1.4点でした。

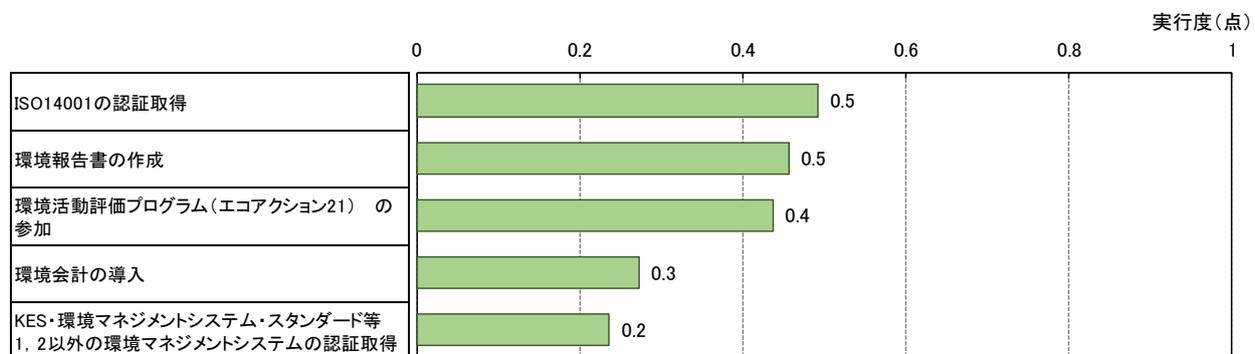
◇実行度が低かったのは「その他の環境マネジメントシステム(KESやエコステージなど)の認証取得」で1.2点、次いで「独自の環境マネジメントシステムの導入」、「エコアクション21の認証取得」の1.3点でした。



【前回の結果】

R2の4段階評価の計算式は今回と同様になります。

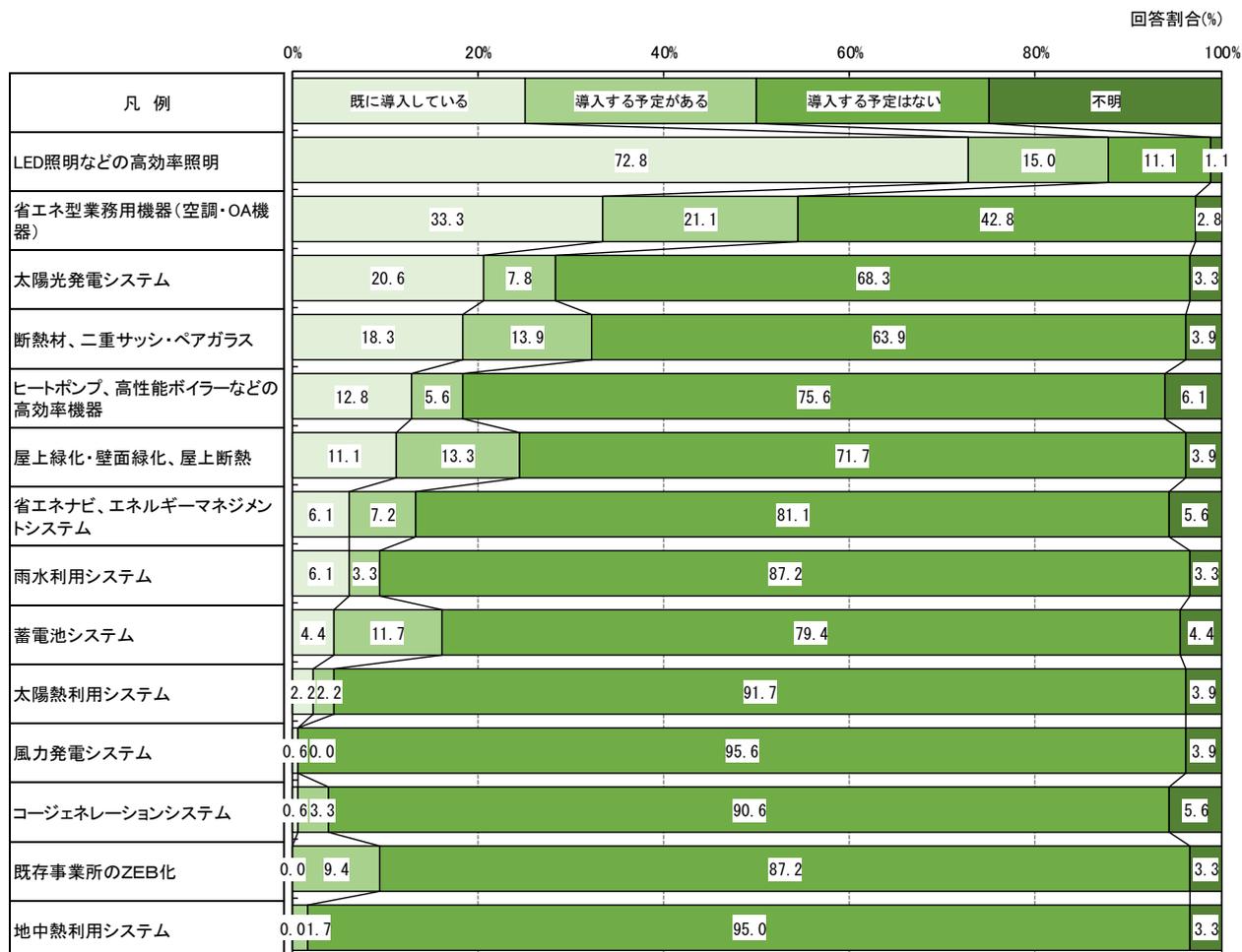
◇前回調査から、今回調査では全体的に実行度が向上する傾向にあります。



問8. 貴事業所は、新エネルギー・省エネルギー設備を導入していますか。(各項目につき、1から3のうち1つに○印)

◇「既に導入している」は、「LED 照明などの高効率照明」が最も多く 72.8%、次いで「省エネ型業務用機器（空調・OA 機器）」で 33.3%、「太陽光発電システム」で 20.6%でした。

◇「LED 照明などの高効率照明」と「省エネ型業務用機器」を除くと、「導入する予定はない」が大半を占めています。

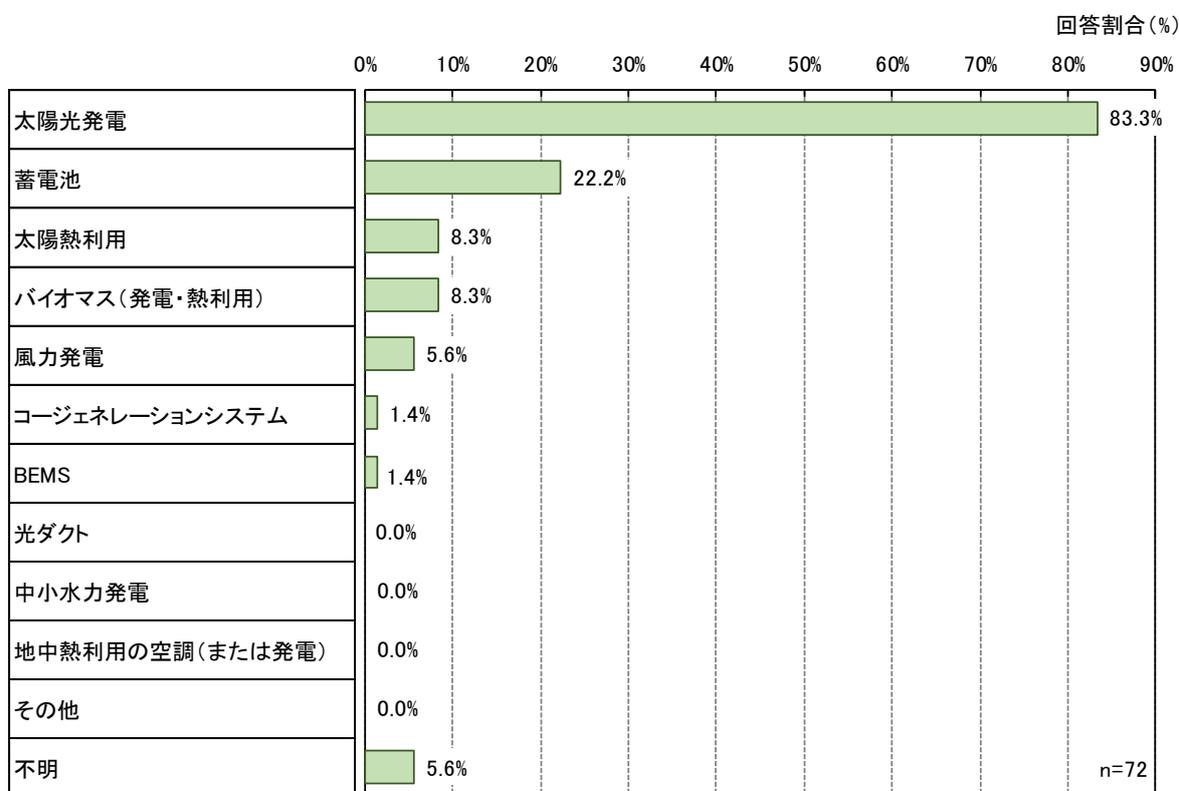


<「その他」の意見>

なし

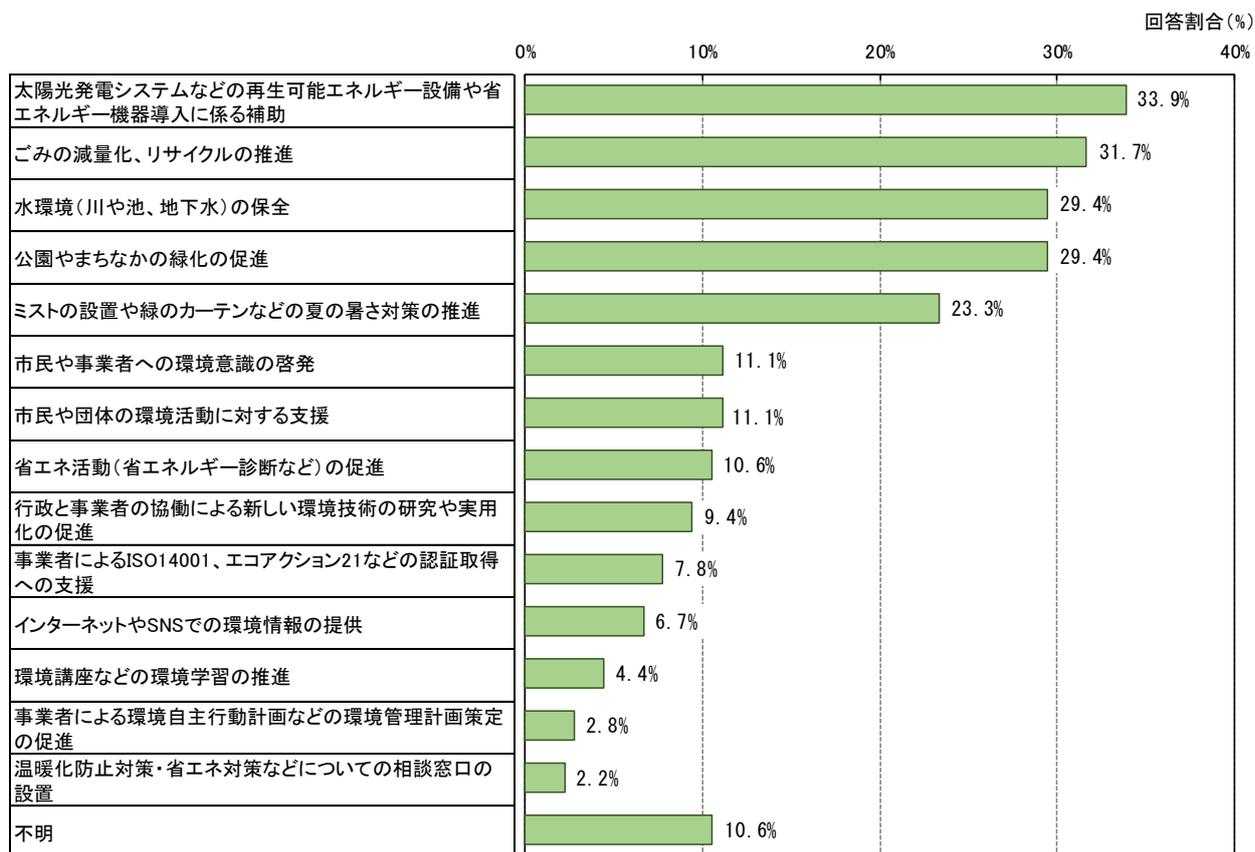
【前回の結果】

◇前回調査(貴事業所が導入した(する予定の)自然(再生可能)エネルギー)で回答の多かったのは「太陽光発電」でしたが、今回は大きく減少しました。



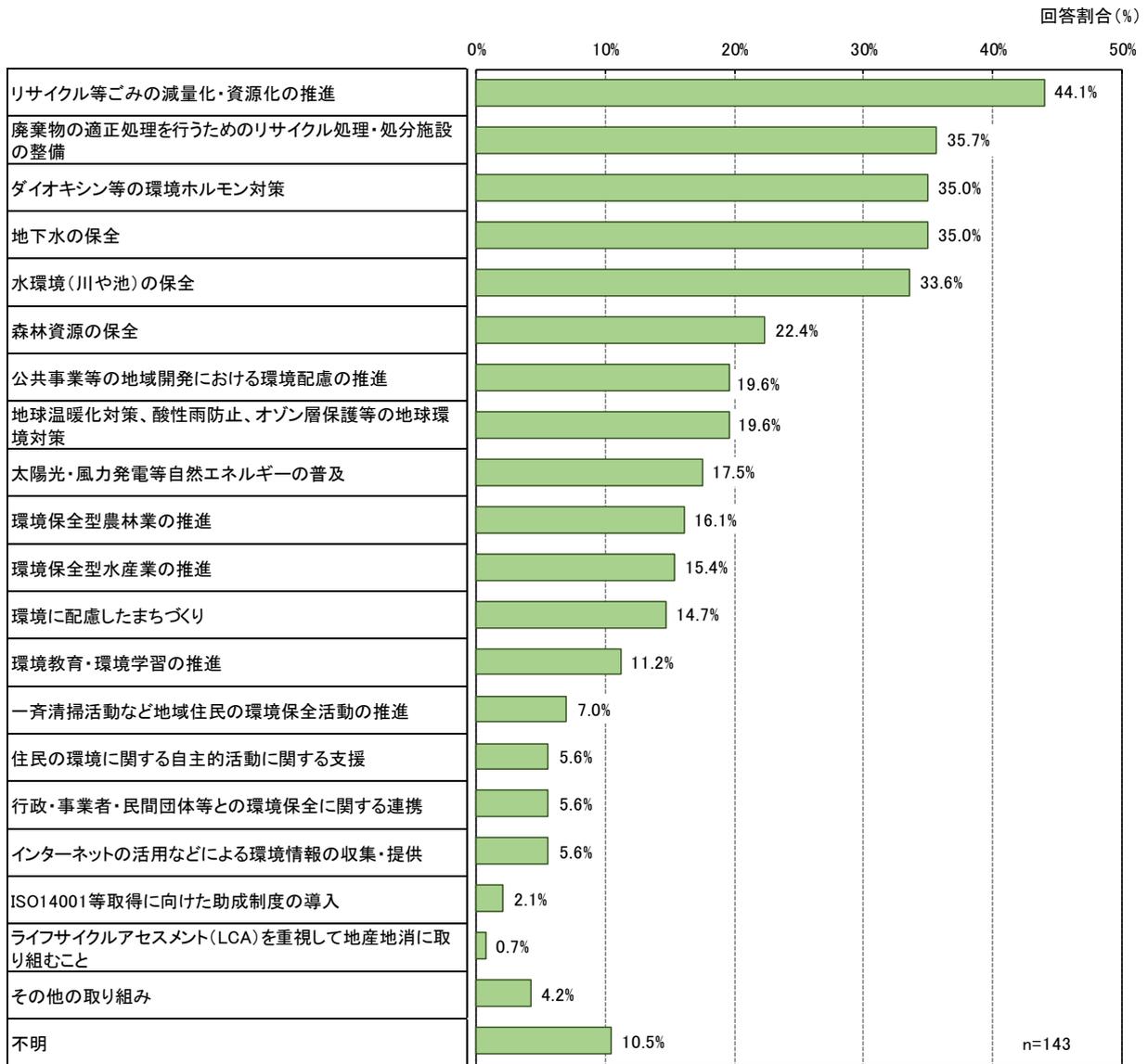
問9. 貴事業所が優先的に取り組んでほしい市の環境施策は何ですか。(あてはまるものを3つまで選んで○印)

◇「太陽光発電システムなどの再生可能エネルギー設備や省エネルギー機器導入に係る補助」が最も多く33.9%、次いで「ごみの減量化、リサイクルの推進」で31.7%、「水環境(川や池、地下水)の保全」、「公園やまちなかの緑化の促進」でいずれも29.4%でした。



【前回の結果】

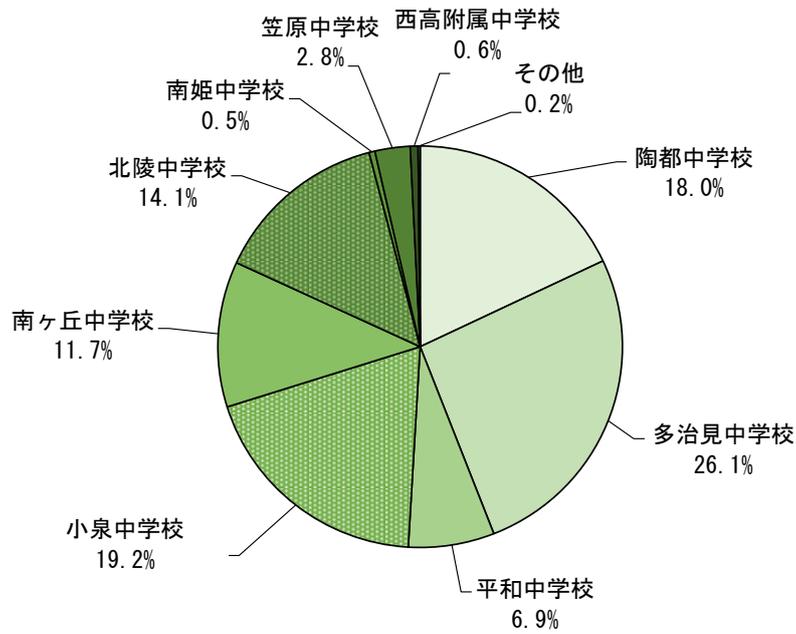
◇前回調査ではリサイクルや水環境に関する施策の回答が多かったのですが、今回は全体的に回答割合が減りました。



Ⅲ 中学生意識調査結果

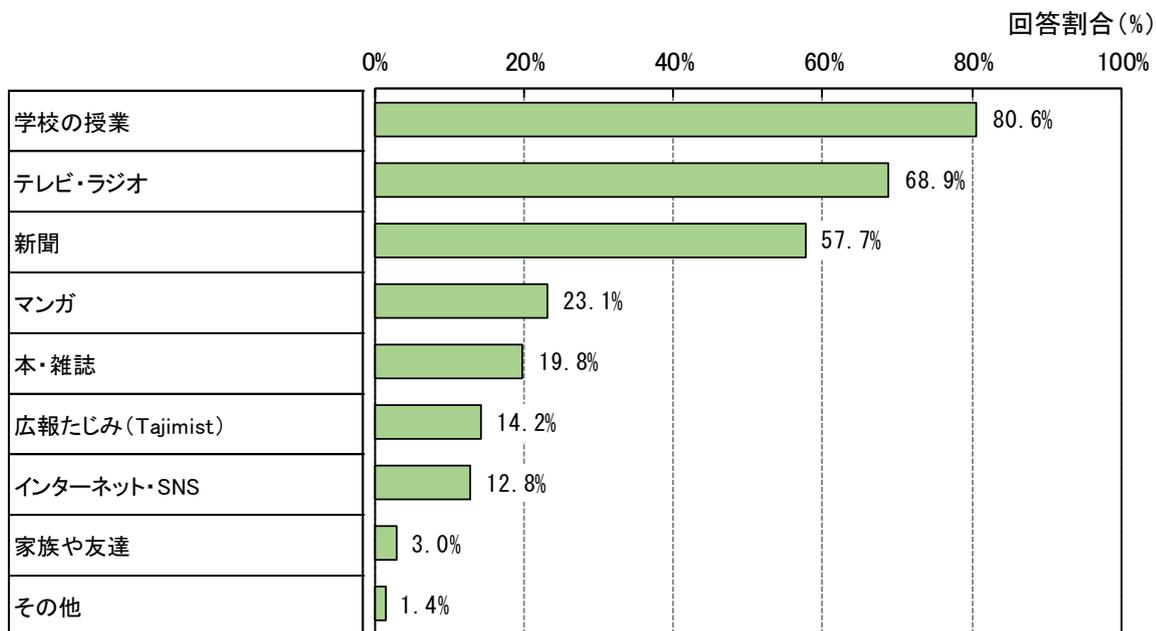
問1. あなたが通っている学校を教えてください。

◇中学校は、多治見が最も多く26.1%で、次いで小泉19.2%、陶都18.0%でした。



問2. あなたは環境問題についてどのような方法で知りますか。(〇はいくつでも)

◇「学校の授業」が最も多く80.6%で、次いで「テレビ・ラジオ」で68.9%、「新聞」で57.7%でした。



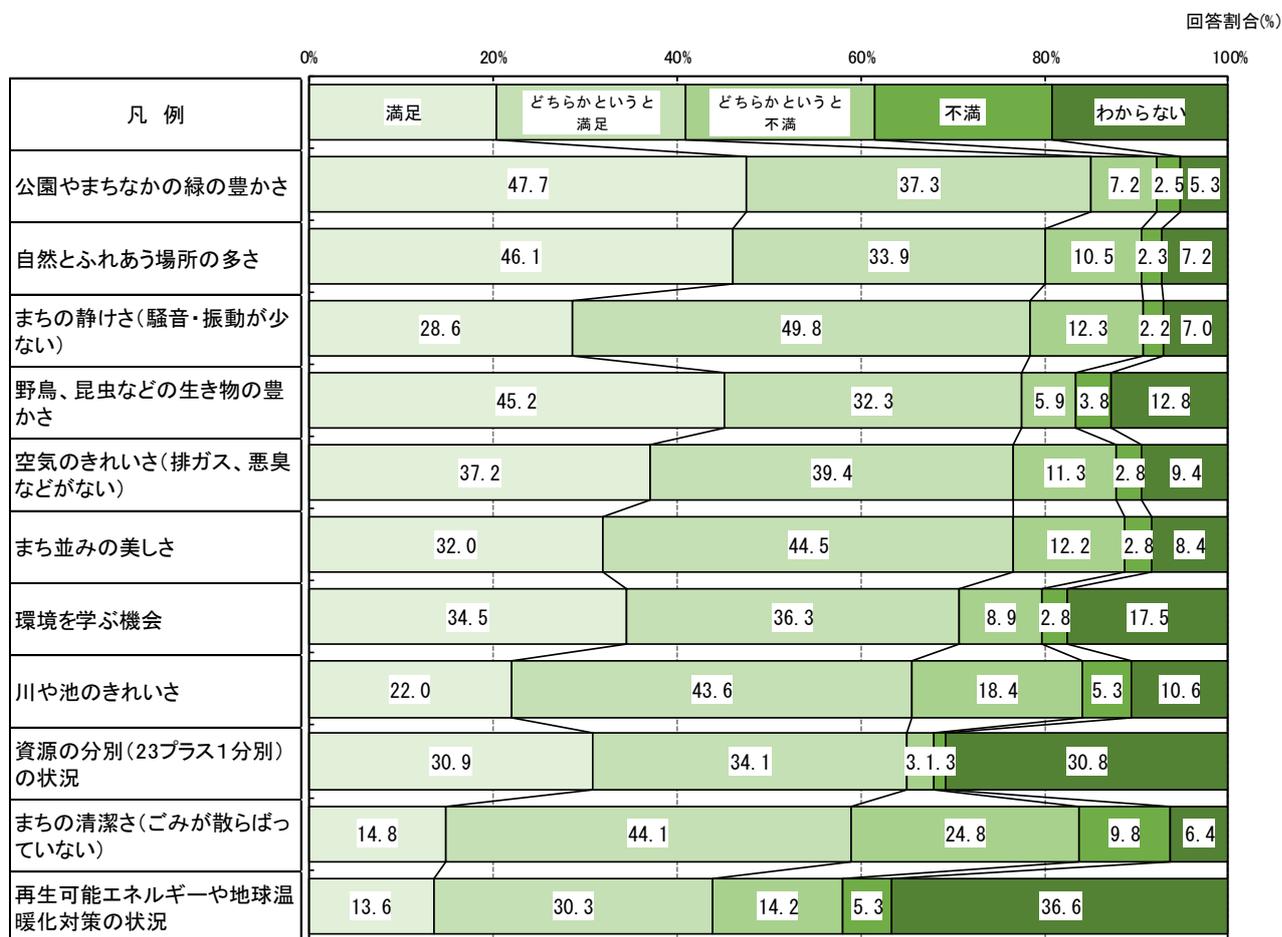
<「その他」の意見>

- 学校から配られたチラシ
- 会社からの指示
- 知らない
- 土岐川観察館の皆様
- YouTube
- 博物館
- 今初めて知った
- イベント
- 知らなかった。学校からのプリントで答えている。

問3. 多治見市の環境についての満足度は、どれに当てはまりますか。(それぞれ1つに○)

◇「満足+どちらかという満足」が最も多いのは、「公園やまちなかの緑の豊かさ」で85.0%、次いで「自然とふれあう場所の多さ」で80.0%、「まちの静けさ(騒音・振動が少ない)」で78.4%でした。

◇「不満+どちらかという不満」が最も多いのは、「まちの清潔さ(ごみが散らばっていない)」で34.6%、次いで「川や池のきれいさ」で23.7%、「再生可能エネルギーや地球温暖化対策の状況」で19.5%でした。



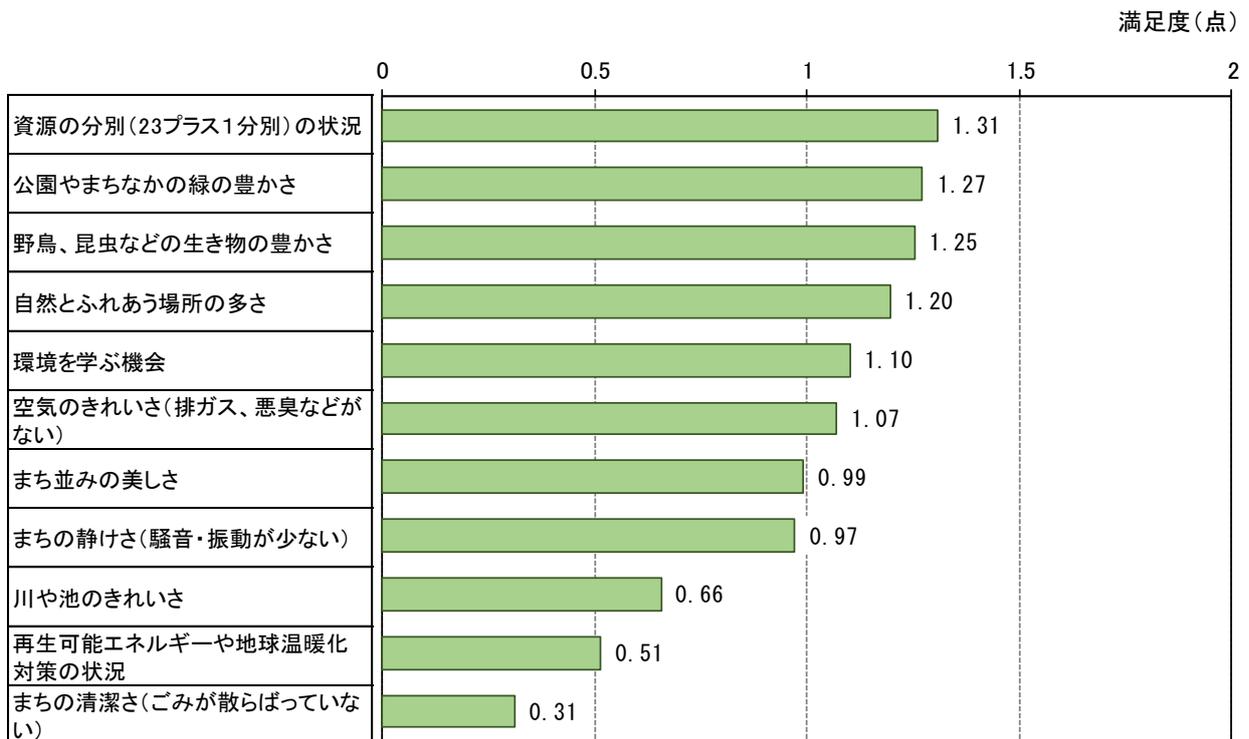
<満足度>

「満足」=2点、「どちらかという満足」=1点、「どちらかという不満」=-1点、「不満」=-2点、「わからない」=0点として、各項目の取組み度合いを得点化し、「実行度」として算出しました。

$$\text{満足度} = \{ (\text{「満足」回答数}) \times 2 + (\text{「どちらかという満足」回答数}) \times 1 + (\text{「どちらかという不満」回答数}) \times -1 + (\text{「不満」回答数}) \times -2 \} \div (\text{全回答数} - \text{「わからない」回答数} - \text{「不明」回答数})$$

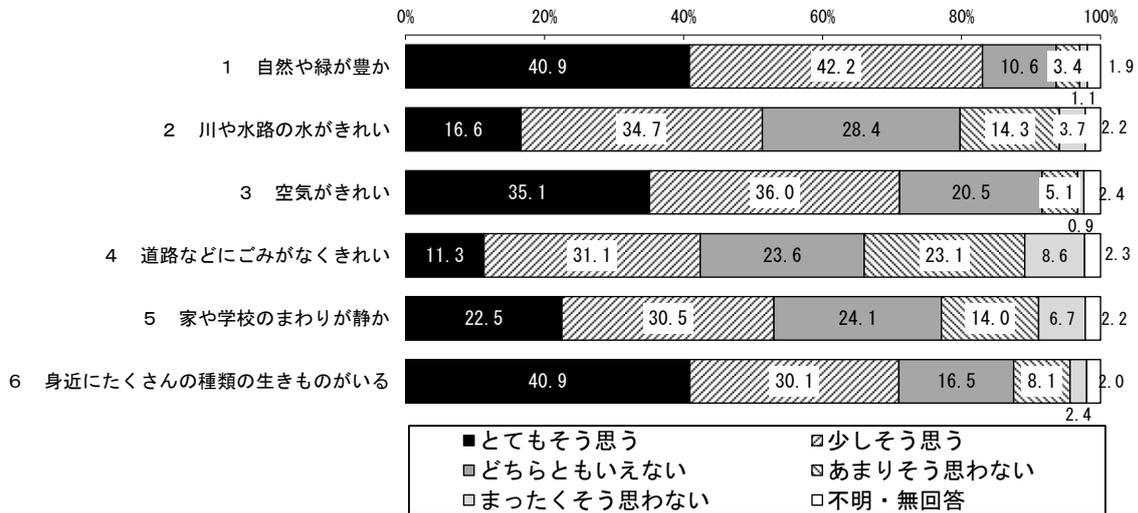
◇満足度が高かったのは「資源の分別(23プラス1分別)の状況」が1.31点、次いで「公園やまちなかの緑の豊かさ」で1.27点、「野鳥、昆虫などの生き物の豊かさ」で1.25点となりました。

◇満足度が低かったのは「まちの清潔さ(ごみが散らばっていない)」で0.31点、「再生可能エネルギーや地球温暖化対策の状況」で0.51点、「川や池のきれいさ」で0.66点でした。



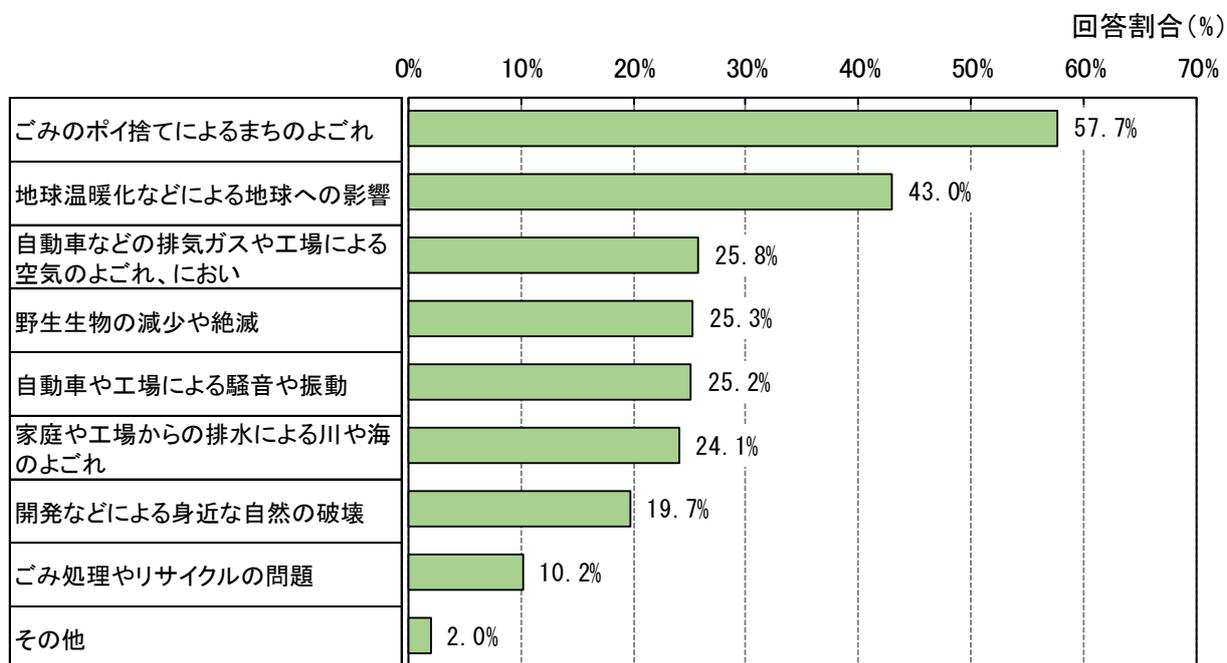
<H28調査の結果>

- ◇「とてもそう思う」が多いのは「自然や緑が豊か」「身近にたくさんの種類の生きものがある」で40.9%でした。
- ◇「まったくそう思わない」が多いのは「道路などにごみがなくきれい」で8.6%、次いで「家や学校のまわりが静か」で6.7%でした。
- ◇生き物とのふれあいについて満足しており、まちのきれいさに不満がある傾向は変わりません。



問4. あなたが特に気になる環境問題はどれですか。(〇は3つまで)

◇「ごみのポイ捨てによるまちのよごれ」が57.7%で最も多く、次いで「地球温暖化などによる地球への影響」で43.0%、「自動車などの排気ガスや工場による空気のよごれ、におい」で25.8%でした。

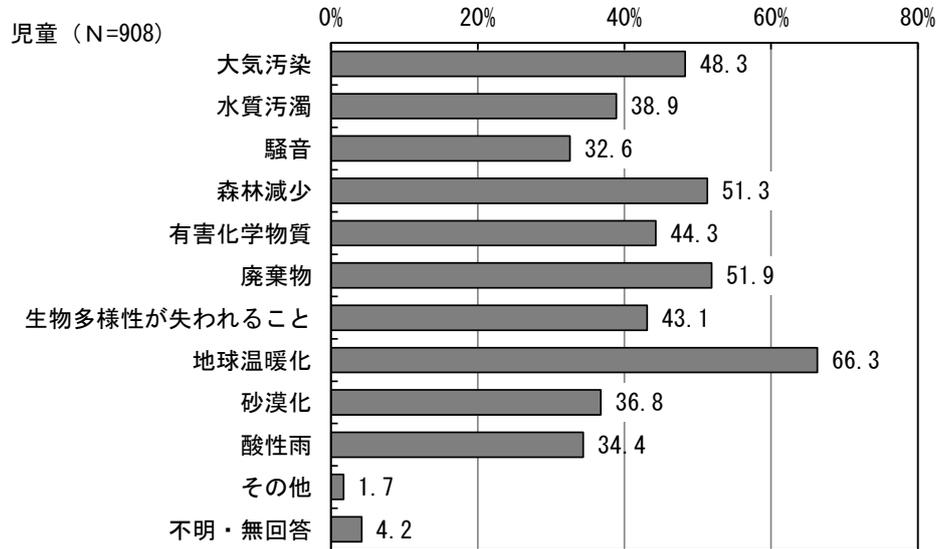


<「その他」の意見>

- 特にない
- 家ばかりではなくもうちょっと売店を増やして欲しい
- アンケートに書いてある全ての問題
- 近所の老人が色々燃やしてて臭い
- 近所の小学生が夜中まで騒いでいる
- 川にヒメダカやザリガニを放流すると思っている。
- バイクのブォーンという音が夜に流れてくる
- 公園にハチやゴミ、道にゴミが落ちていることがある
- 川にゴミを捨てるなど
- わからない
- 中学校の体育館のはしご

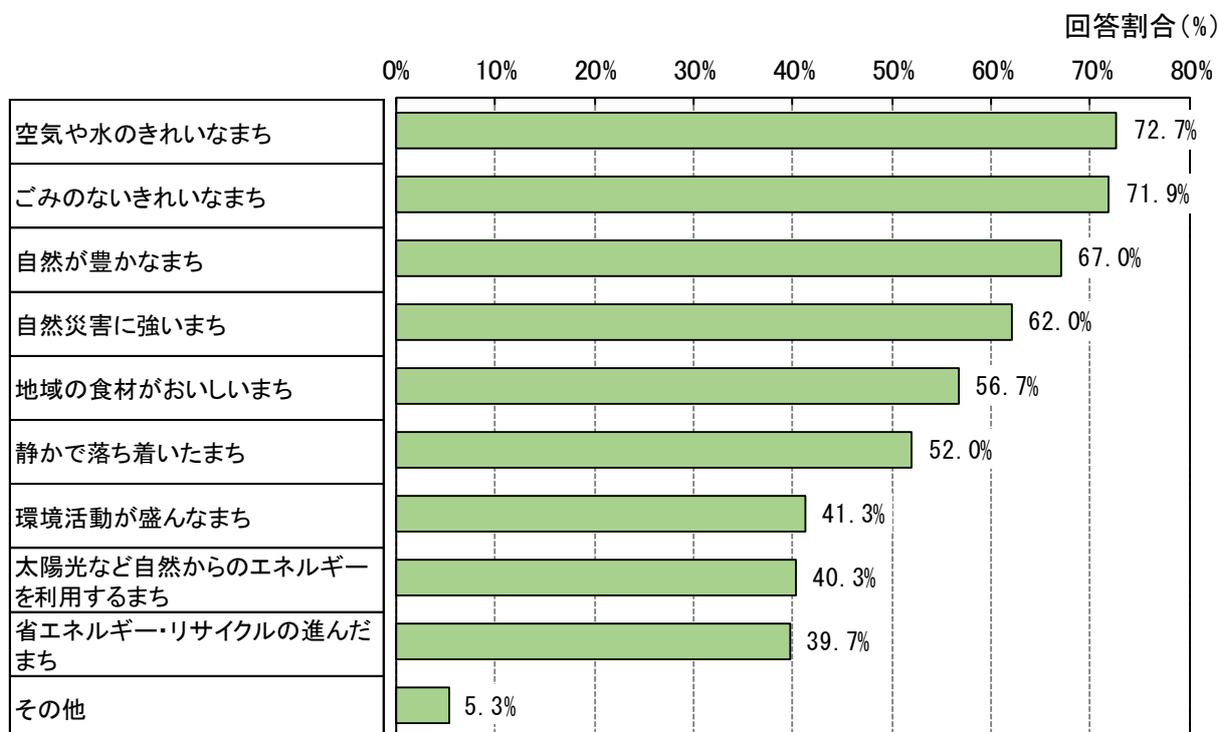
<H28調査の結果>

◇H28では、「地球温暖化」が最も多く、次いで「廃棄物」、「森林減少」で、回答割合が全体的に低下しました。



問5. あなたは、自分が住んでいるまちが将来どのようなようになってほしいですか。(〇はいくつでも)

◇「空気や水のきれいなまち」が72.7%で最も多く、次いで「ごみのないきれいなまち」で71.9%、「自然が豊かなまち」で67.0%でした。



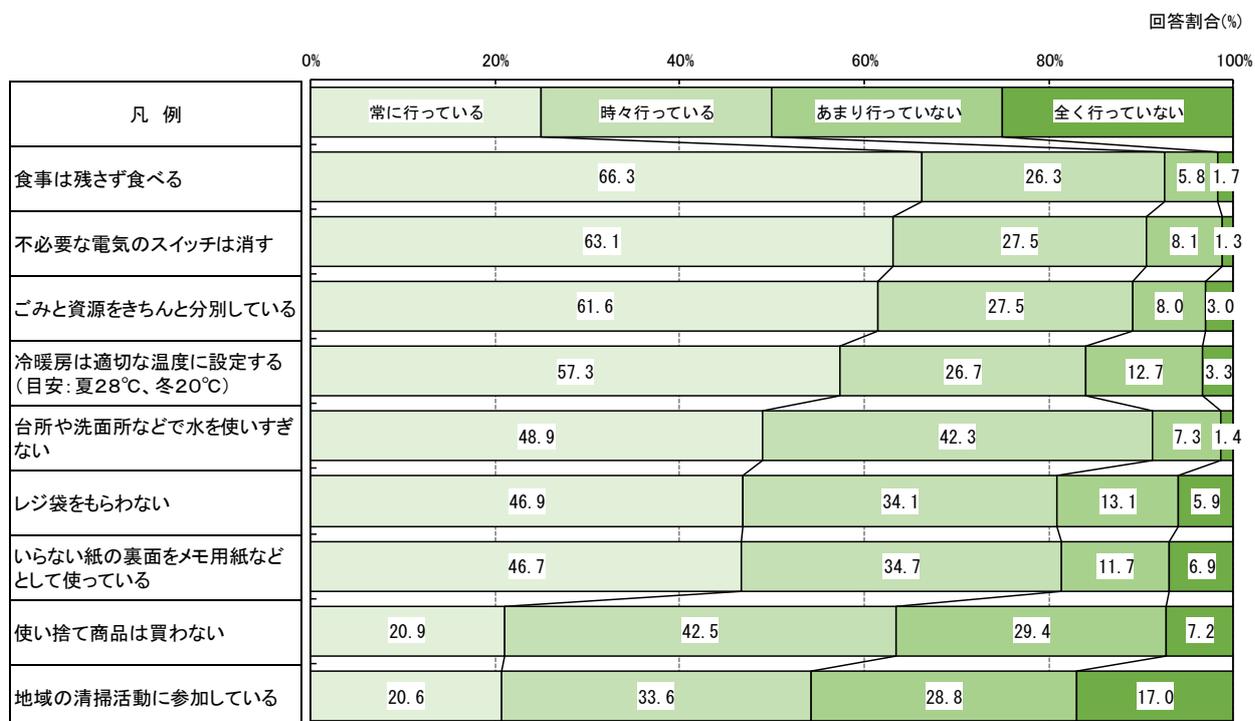
<「その他」の意見>

- 遊ぶ場所があるまち
- 教育費の免除をしてくれるまち
- 特になんとも思わない
- ショッピングセンターを増やして欲しい
- 名古屋のような都会寄りの田舎
- 商業施設が多い町
- いいまち
- もっといろんな建物が建ってほしい。
- 施設が揃ってる
- わからない
- もう少しお店などを増やしてほしい
- 公共交通機関が整っている街
- 脇之島や市の倉などの自然が多い町にもコンビニなどが欲しい
- 発展している街
- 全ての人に突瀬心地いい町
- 安心して暮らせるまち
- 都会
- 賑やかな都会になって観光地なまち
- 全員で助け合える街・住処を奪われている動物のいない街・人間と動物の共生
- 小さい子がいろんなところで安全に遊べるまち
- 犯罪がない安心して生活できる町
- 公園の多い街になってほしいと思っています
- 治安のいい街
- うるさいくらい賑やかで発展した街
- 賑わっているまち
- 自然災害に強い町
- なし
- 安心安全
- 遊べる場所がたくさん
- 都会になって欲しいです
- いじめや差別のない町
- 遊ぶ施設を増やして欲しい
- 動物が過ごしやすいまち
- 老若男女関係なく皆仲が良いまち

問6. あなたがふだん、行っていることを教えてください。

◇「常に行っている」が最も多いのは、「食事は残さず食べる」で 66.3%、次いで「 unnecessary 電気のスイッチは消す」で 63.1%、「ごみと資源をきちんと分別している」で 61.6%でした。

◇「全く行っていない」が最も多いのは、「地域の清掃活動に参加している」で 17.0%、次いで「使い捨て商品は買わない」で 7.2%、「いらぬ紙の裏面をメモ用紙などとして使っている」で 6.9%でした。



< 実行度 >

「常に行っている」=4点、「時々行っている」=3点、「あまり行っていない」=2点、

「あまり行っていない」=1点として、各項目の取組み度合いを得点化し、「実行度」として算出しました。

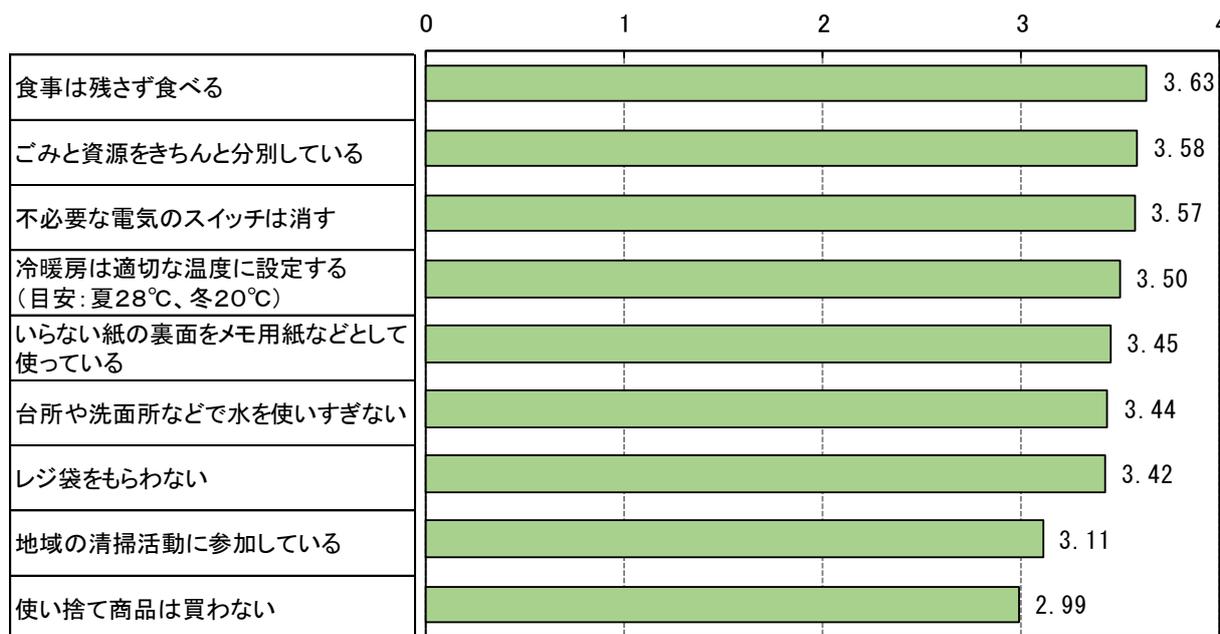
$$\begin{aligned} \text{実行度} = & \{ (\text{「常に行っている」の回答数}) \times 4 + (\text{「時々行っている」の回答数}) \times 3 \\ & + (\text{「あまり行っていない」の回答数}) \times 2 + (\text{「あまり行っていない」の回答数}) \times 1 \} \\ & \div \{ \text{回収数} - (\text{「不明」の回答数}) \} \end{aligned}$$

◇実行度が高いのは、「食事は残さず食べる」で3.63点、次いで「ごみと資源をきちんと分別している」で 3.58点、「unnecessary 電気のスイッチは消す」で3.57点でした。

◇実行度が低いのは、「使い捨て商品は買わない」で2.99点、「地域の清掃活動に参加している」で3.11点、「レジ袋をもらわない」で3.42点でした。

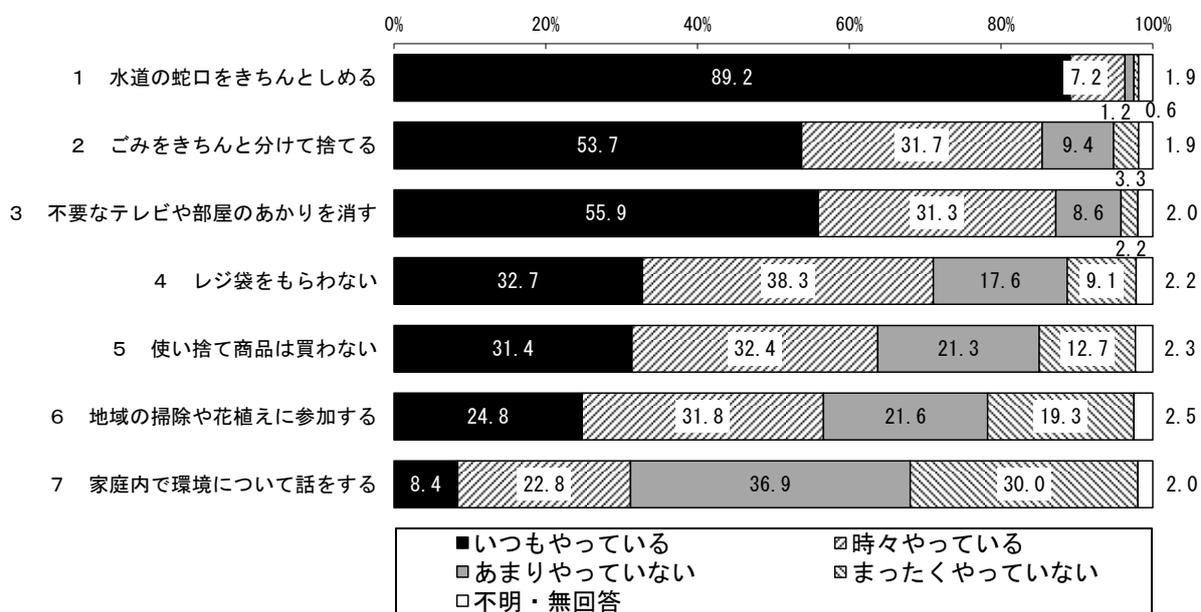
◇ごみ減量・リサイクルに関する項目は、実行度が高いものと低いものの幅が大きい結果となりました。

実行度(点)



<H28調査の結果>

◇H28では、「やっている」(「いつも」+「時々」)行動として「水道の蛇口をきちんとしめる」が最も多く、次いで「不要なテレビや部屋のあかりを消す」「ごみをきちんと分けて捨てる」等となっており、全体的に「行っている」割合が高くなりました。

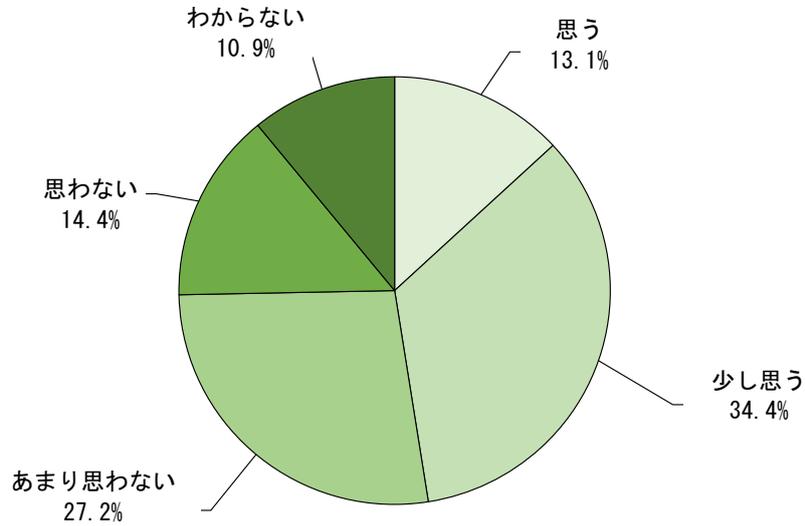


問7. あなたは学校以外で環境学習をしてみたいと思いますか。

◇「少し思う」が34.4%、「思う」が13.1%でした。

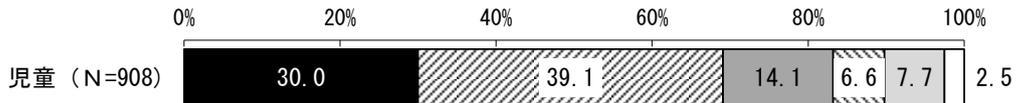
◇「あまり思わない」が27.2%、「思わない」が14.4%でした。

◇「思う」+「少し思う」が47.5%、「あまり思わない」+「思わない」が41.6%で、あまり差のない結果となりました。

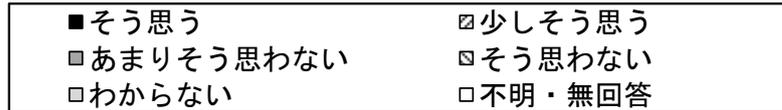
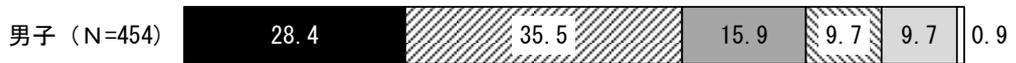


<H28調査の結果>

◇H28では、「少しそう思う」が最も多く、次いで「そう思う」と合わせると70%近くが肯定的な回答となりました。

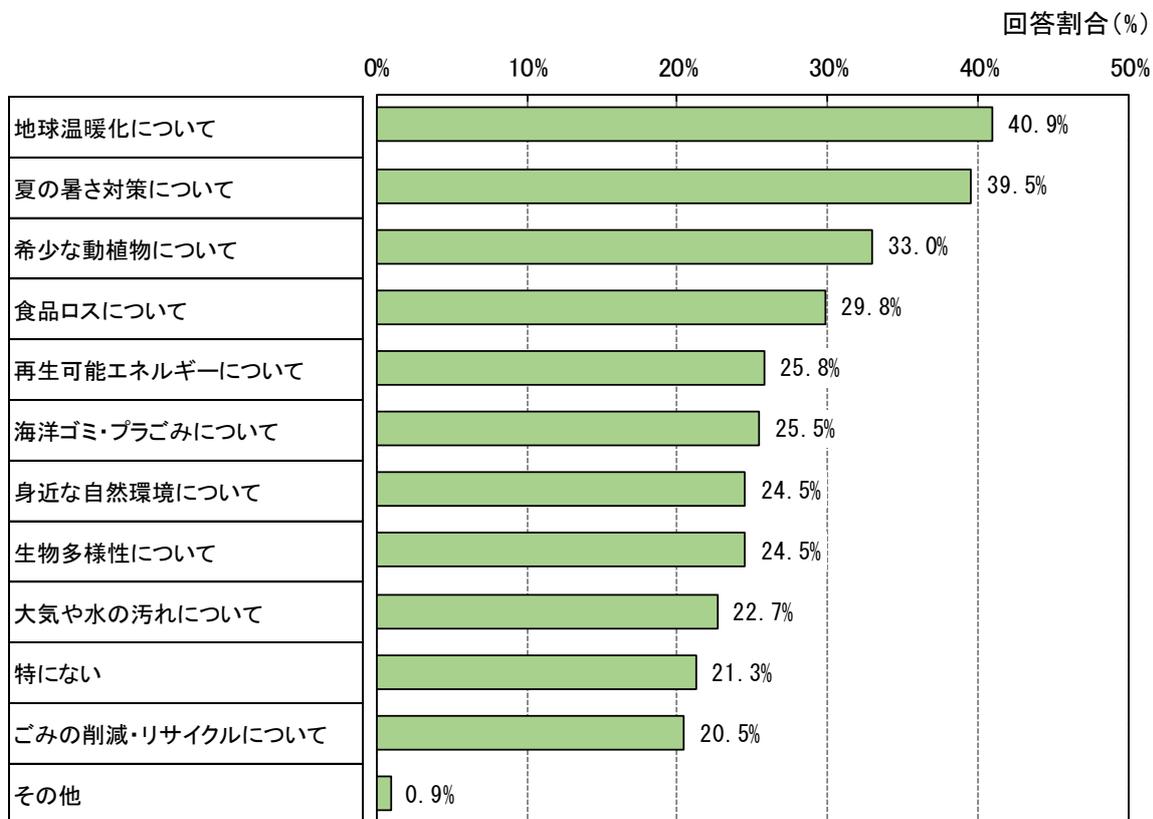


【性別】



問8. あなたはどのような環境学習に参加したいですか。

◇「地球温暖化について」が40.9%、次いで「夏の暑さ対策について」で39.5%、「希少な動植物について」で33.0%でした。



<「その他」の意見>

- 環境を守るための技術学習
- 発電方法について
- 戦争
- これからの未来について
- 動物の密売について
- よくわからない

<H28調査の結果>

◇H28では、「自然と生き物について」が最も多く、次いで「地球環境(地球温暖化)について」、「水について」等となっていました。

